

磯子区町名別刑法犯認知件数等一覧

磯子区連合町内会長会資料
令和7年11月17日
磯子警察署 生活安全課

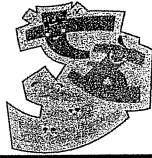
令和7年10月末現在

暫定値		令和7年10月末現在																		
刑法犯 認知件数		全 刑 法 犯	凶 悪 犯	粗 暴 犯	特 殊 詐 欺	オ レ オ レ 詐 欺	キ ャ ッ シ ュ カ ー ド 詐 欺	窃 盗 犯	空 き 巢	ひ つ た く り	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い	部 品 ね ら い	万 引 き	そ の 他	知 能 犯	ロ マ ン ス 投 資 詐 欺	そ の 他	そ の 他
町 名																				
区内全域	令和7年	587	4	32	44	39	5	388	7		25	135	18	26	76	101	41	11	30	78
	令和6年	492	4	37	28	24	4	309	4		17	114	18	14	47	95	29	13	16	85
	増 減	95		-5	16	15	1	79	3		8	21		12	29	6	12	-2	14	-7
磯子	令和7年	75	3		4	4		45				13	3	4	14	11	7	1	6	16
	令和6年	61	1	7	7	5	2	33			3	14		1	8	7	6	3	3	7
	増 減	14		-7	-3	-1	-2	12			-3	-1	3	3	6	4	1	-2	3	9
磯子台	令和7年	1						1				1								
	令和6年	6		1	1	1		3				1				2	1	1		
	増 減	-5		-1	-1	-1		-2								-2	-1	-1		
鳳町	令和7年	0																		
	令和6年	0																		
	増 減	0																		
岡村	令和7年	46		3	7	7		28	1		1	5	3	3	4	11	3	2	1	5
	令和6年	39		1	1	1		31	1		4	8	5		3	10	2	2		4
	増 減	7		2	6	6		-3			-3	-3	-2	3	1	1	1		1	1
上町	令和7年	2						2				1		1						
	令和6年	2	1					1			1									
	増 減	0	-1					1			-1	1		1						
上中里町	令和7年	20		1				16			6	4		4		2				3
	令和6年	6						3			1		1			1				3
	増 減	14		1				13			5	4	-1	4		1				
栗木	令和7年	12			2	1	1	8			1	6				1				2
	令和6年	3						3					1			2				
	増 減	9			2	1	1	5			1	6	-1			-1				2
坂下町	令和7年	5			1	1		4				2		1		1				
	令和6年	3						3				2				1				
	増 減	2			1	1		1						1						
汐見台	令和7年	14		1	2	2		9					2	2		5	2	1	1	
	令和6年	10			1	1		6						1		5	1		1	2
	増 減	4		1	1	1		3					2	1			1	1		-2
下町	令和7年	2						2				2								
	令和6年	3						3					1			2				
	増 減	-1						-1				2	-1			-2				
新磯子町	令和7年	3						2				1				1				1
	令和6年	4	1	1																2
	増 減	-1	-1	-1				2				1				1				-1
新杉田町	令和7年	16		2				11				8		1		2	1		1	2
	令和6年	18		3				11				7			1	3				4
	増 減	-2		-1								1		1	-1	-1	1		1	-2
新中原町	令和7年	1															1		1	
	令和6年	0																		
	増 減	1															1		1	
新森町	令和7年	1																		1
	令和6年	0																		
	増 減	1																		1
杉田	令和7年	80		8	5	5		53	1		3	13	1	1	24	10	4	1	3	10
	令和6年	75		8	6	5	1	38				11	1	1	12	13	5	2	3	18
	増 減	5			-1		-1	15	1		3	2			12	-3	-1	-1		-8

磯子区町名別刑法犯認知件数等一覧

暫定値		令和7年10月末現在																		
刑法犯 認知件数		全 刑 法 犯	凶 悪 犯	粗 暴 犯	特 殊 詐 欺	オ レ オ レ 詐 欺	キ ャ ン シ ュ カ ー ド 詐 欺 盗	窃 盗 犯	空 き 巢	ひ つ た く り	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い	部 品 ね ら い	万 引 き	そ の 他	知 能 犯	ロ マ ン ス 投 資 詐 欺	そ の 他	そ の 他
町 名																				
杉田坪香	令和7年	6						5				3				2	1	1		
	令和6年	0																		
	増 減	6						5				3				2	1	1		
滝頭	令和7年	22			1	1		15	1		3	2	3	1	1	4	2		2	4
	令和6年	20		2				15			3	4	3	2		3				3
	増 減	2		-2	1	1			1			-2		-1	1	1	2		2	1
田中	令和7年	6			2	2		3					1	2			1	1		
	令和6年	5			1	1		4			1	3								
	増 減	1			1	1		-1			-1	-3	1	2			1	1		
中浜町	令和7年	7						6	2			4					1		1	
	令和6年	2						2				2								
	増 減	5						4	2			2					1		1	
中原	令和7年	24		2	2	1	1	12				5				7	4	1	3	4
	令和6年	25		1	2	2		14			1	4	2		2	5	2	2		6
	増 減	-1		1		-1	1	-2			-1	1	-2		-2	2	2	-1	3	-2
西町	令和7年	11		2				8				6				2	1		1	
	令和6年	12		1				11				7	1			3				
	増 減	-1		1				-3				-1	-1			-1	1		1	
原町	令和7年	5			1	1		3			1	1				1				1
	令和6年	3		2				1								1				
	増 減	2		-2	1	1		2			1	1								1
馬場町	令和7年	3		1				2				1				1				1
	令和6年	2						1				1								
	増 減	1		1				1								1				-1
東町	令和7年	38		1				29				15	1	1	10	2	3	1	2	5
	令和6年	18		2				13				11			1	1	1	1		2
	増 減	20		-1				16				4	1	1	9	1	2		2	3
久木町	令和7年	7						6				4			1	1				1
	令和6年	12	1	2				4					1		1	2	1		1	4
	増 減	-5	-1	-2				2				4	-1			-1	-1		-1	-3
氷取沢町	令和7年	8						7			3	1	1			2				1
	令和6年	3						3	1					2						
	増 減	5						4	-1		3	1	1	-2		2				1
広地町	令和7年	1						1								1				
	令和6年	5						1				1					1		1	3
	増 減	-4										-1				1	-1		-1	-3
丸山	令和7年	14	1	1	1	1		10			1	2	2	1	2	2				1
	令和6年	25		1	2	1	1	19			2	9		3		5	3		3	
	増 減	-11	1		-1		-1	-9			-1	-7	2	-2	2	-3	-3		-3	1
峰町	令和7年	2						1								1				1
	令和6年	2						2								2				
	増 減	0						-1								-1				1
森	令和7年	62		6	4	4		35			1	7	1	1	10	15	7	2	5	10
	令和6年	61		2	2	2		44	1		1	13		1	10	18	2	1	1	11
	増 減	1		4	2	2		-9	-1			-6	1			-3	5	1	4	-1
森が丘	令和7年	6			1	1		4	1					1		2				1
	令和6年	1																		1
	増 減	5			1	1		4	1					1		2				
洋光台	令和7年	87		4	11	8	3	60	1		5	28		2	10	14	3		3	9
	令和6年	66		3	5	5		40	1			16	2	3	9	9	4	1	3	14
	増 減	21		1	6	3	3	20			5	12	-2	-1	1	5	-1	-1		-5

磯子警察署管内の人身交通事故発生状況



令和7年 11月号



1 発生件数

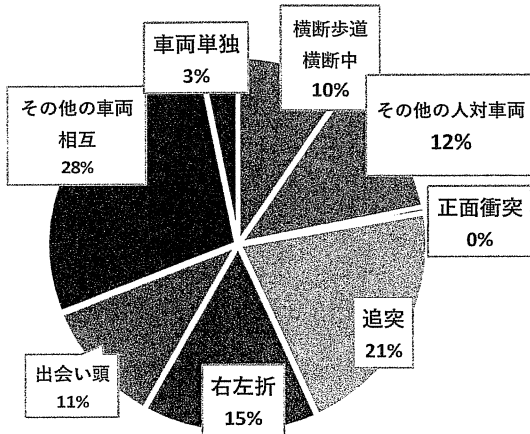
	発生件数	死者数	負傷者
本年累計	220	3	238
前年累計	179	0	209
前年比	+41	+3	+29

*令和7年 10月末現在



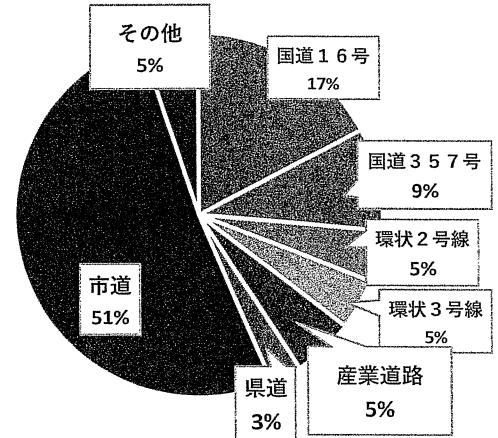
神奈川県内の交通死亡事故件数が全国ワースト2位となっています。磯子警察署管内については10月中の人身交通事故の発生は、前年比プラスとなっており、交通事故が増えている状況です。

2 類型別発生件数



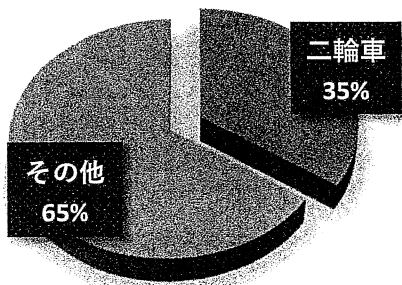
車間距離を保って走行し、自転車や人との事故に注意しましょう。

3 路線別発生件数



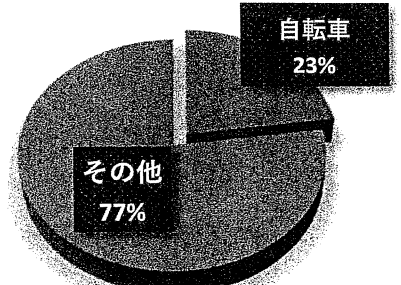
幹線道路では、速度の出しすぎに注意してください。

4 二輪車の事故

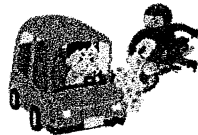
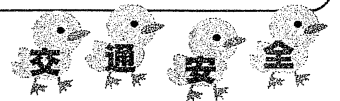


※全事故のうち二輪車が含まれる割合

5 自転車の事故



※全事故のうち自転車が含まれる割合



*バイクは正面からだと速度や距離感が分かりづらいので注意して走行しましょう。
*自転車に乗る際は、大人も子供もヘルメットの着用をお願いします。

ドライバーやそのご家族の皆さんで、高齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたら、安全運転相談ダイヤル「#8080シャープ（ハレバレ）」電話してください。



安全は心と時間のゆとりから

特殊詐欺にも注意しましょう！

磯子区のみなさんへ

KEEP38 一道路交通法第38条を守る

道路交通法第38条には、横断歩道等における歩行者等の優先義務が明記されています。

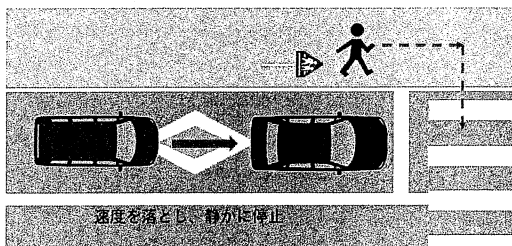
道路交通法第38条の4つのルールをしっかりと守りましょう！



横断歩道を横断する歩行者の安全を守る、横断中の歩行者の存在を見逃さないようにルールが定められています。

ルール 1

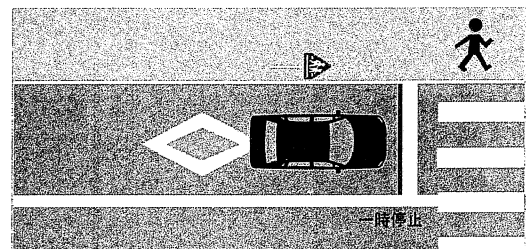
横断歩道に近づいたときは
停止できる速度に減速



横断歩道付近は歩行者等の飛び出しに
備える必要があります。

ルール 2

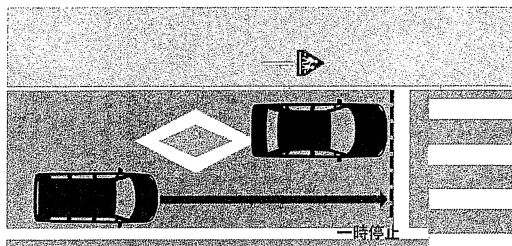
横断歩行者等がいる
場合は一時停止



横断歩行者がいる場合、横断しようとしている歩
行者がいる場合は、必ず一時停止してください。

ルール 3

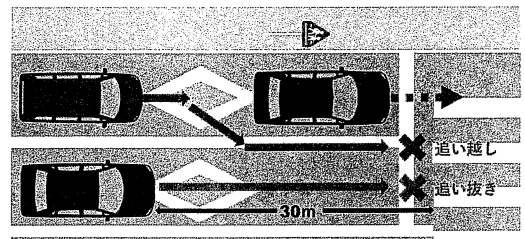
停止車両がいるときは
必ず一時停止



停止車両の前方に出るときは必ず一
時停止をしてください。

ルール 4

横断歩道手前の
追い抜き・追い越し禁止



横断歩道手前30m以内は、追い越し
も追い抜きもしてはいけません。

道路交通法第38条に
違反すると

罰 則

違反点

3か月以下の懲役又は5万円以下の罰金
過失10万円以下の罰金
2点(横断歩行者妨害等)



★プロジェクト詳細・手続きは
お電話ください



★参加申請フォームは
こちら

(個人での貼付希望の方は警察署へ)



磯子警察署マスコットキャラクター



いそにゃん



いそっく



インゴリくん

神奈川県警察 交通総務

公式X



令和 7 年中の火災・救急状況

＜令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 10 月 31 日まで＞

※数値は速報値であり、確定値ではありません。

区内の火災発生状況（10 月）

・ 10 月 28 日（火）磯子区 原町 建物火災

区内の火災件数等

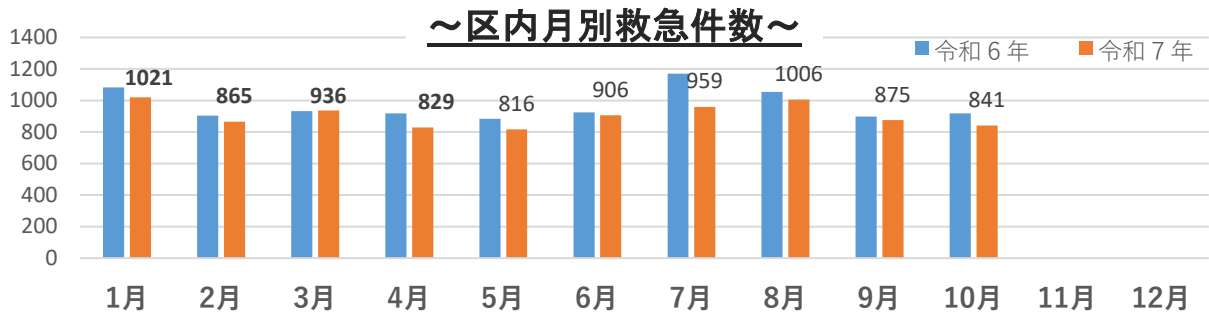
		令和 6 年	令和 7 年	増減
火災件数		1 7 件	3 3 件	1 6 件
種別	建物	1 1 件	1 6 件	5 件
	車両	2 件	3 件	1 件
	その他	4 件	1 4 件	1 0 件
焼損床面積		1 7 8 m ²	1 1 3 m ²	－ 6 5 m ²
死者数		1 人	1 人	0 人
負傷者数		1 人	3 人	2 人

市内の火災件数等

		令和 6 年	令和 7 年	増減
火災件数		5 3 7 件	6 4 7 件	1 1 0 件
種別	建物	3 6 4 件	4 1 1 件	4 7 件
	車両	5 2 件	5 5 件	3 件
	その他	1 2 1 件	1 7 9 件	5 8 件
焼損床面積		5, 2 9 3 m ²	4, 5 4 8 m ²	－ 7 4 5 m ²
死者数		2 0 人	1 8 人	－ 2 人
負傷者数		9 0 人	9 8 人	8 人

■ 区内・市内の救急件数

・区内 9,054 件（昨年比 598 件減）・市内 202,648 件（昨年比 9,143 件減）



あなたの命を守る「マイナ救急」

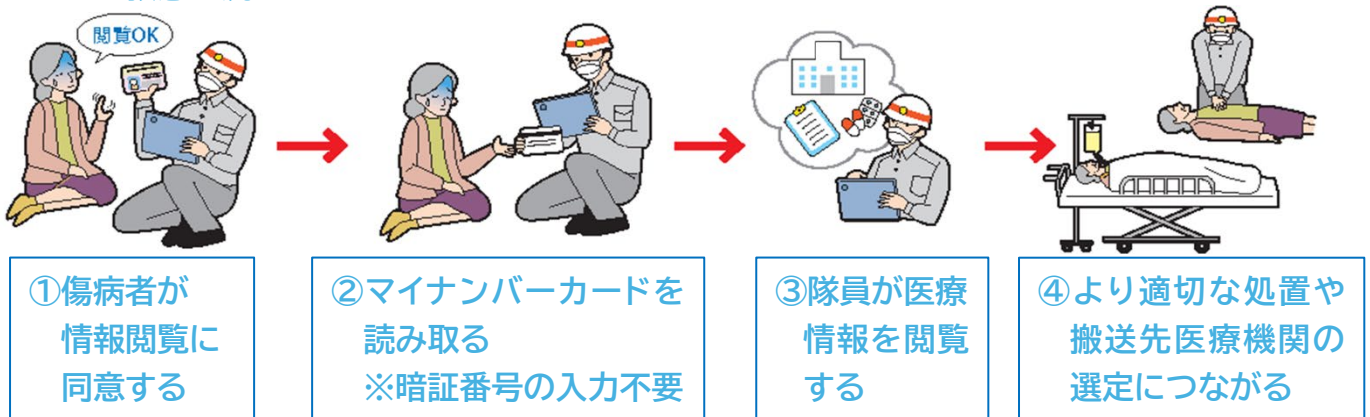
実証事業を実施中です！



マイナ救急とは・・・

救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧、病院選定や適切な処置につなげる取り組みです。

マイナ救急の流れ



マイナ保険証があれば、話すのがつらい時、薬が何か忘れたときでも、より適切な処置を受けられます！



※救急活動に必要な情報以外は閲覧できません。

※意識がないなど、同意を得ることが困難、かつ、生命・身体の保護が必要な場合には、同意を得ずに閲覧することがあります。

担当：磯子消防署警防課救急担当
山崎 045-753-0119

磯子区連合町内会長会資料
令和 7 年 11 月 17 日

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

磯子消防署総務・予防課長

令和 8 年磯子区消防出初式の開催について【情報提供】

1 事業の趣旨

安全・安心が実感できる磯子区を目指し、災害のない明るい 1 年になるようにとの願いを込めて、令和 8 年磯子区消防出初式を開催します。
つきましては、多くの方のご来場をお待ちしております。

2 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合会で情報提供をお願いします。

【単位会長】資料を配布します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 出初式の概要

(1) 開催日時

令和 8 年 1 月 10 日（土）10:00～12:00

※ 荒天の場合は杉田劇場で式典のみ実施します。

(2) 場所

杉田臨海緑地

(3) 内容

- ・式典
- ・車両分列行進、消防総合訓練、一斉放水
- ・消防ふれあいコーナー
- ミニ消防車バッテリーカー、消防車両展示など

4 その他

【ホームページ】<https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu->

[bohan/shobo/shobosho/isogo/isogodezome.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/bohan/shobo/shobosho/isogo/isogodezome.html)



詳細はこちら

担当：磯子消防署総務・予防課 山下・青柳

電話/Fax：753-0119

E-mail: sy-isogo-sy@city.yokohama.lg.jp

未来を護る
Defend the future

令和8年磯子区消防出初式

令和8年1月10日(土) 10:00~12:00 杉田臨海緑地

- ・第一部 式典
- ・第二部 車両分列行進/消防総合訓練/一斉放水など
- ◆10時~12時 消防ふれあいコーナー
(消防車両等展示、ミニ消防車バッテリーカーなど)
※(近隣会場)株式会社 東芝 横浜事業所構内

(磯子区杉田5-31) ※荒天時は杉田劇場で式典のみ実施

※会場に駐車場はありません



主催:磯子区消防出初式実行委員会

お問い合わせ:磯子消防署 総務・予防課 TEL045-753-0119

GREEN×EXPO 2027 機運醸成の取組について【情報提供】

1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 は、11 月 4 日で開催 500 日前を迎えました。これに関連して、横浜市及び GREEN×EXPO 協会において様々な取組が行われておりますので、情報提供いたします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 取組概要

資料 1-1	「GREEN×EXPO 2027 開催 500 日前記者発表会」(協会) Blooming RING Action 開催 500 日前記念グラフィックを発表！初公開の出展概要とともに大型プロジェクト協賛・参加メニューを公表しました。
資料 1-2	出展概要・大型プロジェクト協賛(ダイヤモンド・プラチナ)初公表(協会) Village 出展、花・緑出展の出展概要を初公表しました。ボランティアや市民参加(共創)プログラムなどの参加メニューの公募を開始します。
資料 1-3	日本政府出展起工式を開催しました(協会) 2025 年 11 月 2 日(日)、博覧会会場の日本政府出展予定地にて、日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式が開催されました。
資料 1-4	秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任について(協会) 秋篠宮皇嗣殿下が 2027 年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任されることになりました。
資料 1-5	相鉄プロジェクト協賛第 2 弾(協会) 相鉄線沿線の GREEN×EXPO 2027 の街なか装飾をさらに拡大しました。特別仕様デザイン駅名標が横浜駅など 4 駅 17 カ所にも新登場しました。
資料 1-6	横浜市営地下鉄 GREEN×EXPO 2027 特別仕様ラッピングトレイン運行開始(市) 10 月 28 日(火)から横浜市営地下鉄ブルーライン、11 月 7 日(金)からグリーンラインにて、GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレインを運行します。
資料 1-7	特別仕様ナンバープレート(原動機付自転車)の交付を開始します！！(市) 原動機付自転車の GREEN×EXPO 2027 特別仕様ナンバープレートのデザインを発表しました。令和 8 年 1 月 20 日(火)から交付を開始します。
資料 1-8	GREEN×EXPO 2027 仕様のマイナンバーカードケースを配布します！(市) 市内 18 区役所戸籍課窓口でマイナンバーカードを受け取られる方等に GREEN×EXPO 2027 仕様のマイナンバーカードケースの配布を開始しました。

(裏面あり)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
担当 中島、橋本
電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年10月29日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

筒井新会長と公式アンバサダー芦田愛菜さん、トゥンクトゥンクご登壇
「GREEN×EXPO 2027 開催500日前記者発表会」
Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィックを発表！
初公開の出展概要とともに大型プロジェクト協賛・参加メニューを公表
～大阪・関西万博からGREEN×EXPO 2027へ～

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2025年11月4日(火)に開催500日前を迎えるにあたり、2025年10月29日(水)に記者発表会を開催しました。

本発表会では、当協会会長の筒井義信が就任後初となる挨拶に立ちました。その後、推進戦略室長の脇坂隆一が^{グリーン・エキスポ ニーゼロニーナ}GREEN×EXPO 2027（正式名称「2027年国際園芸博覧会」）について最新の会場計画や、「Village出展※1」・「花・緑出展※2」の出展概要を初公開したほか、GREEN×EXPO 2027参加メニューを公表しました。また、国際出展で最初に契約締結したカタール国陳列区域政府委員※3ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使や、共にGREEN×EXPO 2027を創り上げていく大型プロジェクト協賛の皆様にもご登壇いただきました。

これを受けて公式アンバサダーである芦田愛菜さんが登壇。「GREEN×EXPO 2027のシルエットがどんどん浮かんできて益々楽しみになってきました。早く全貌が見たいです。」と、開催まで500日となった本博覧会への想いを語りました。



GREEN×EXPO 2027の“応援の輪”を広げていく参加型プロジェクトBlooming RING Actionの開催500日前記念グラフィックも発表され、芦田さんからは「たくさんの方が参加されていて、その数に圧倒されます。ひとつの大きなグラフィックとして見たときの迫力が、本当に印象的です。」とコメント。さらに公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンとともに、開催に向けたメッセージを力強く発信しました。



■筒井会長挨拶



「GREEN×EXPO 2027は、「幸せを創る明日の風景」をテーマに掲げ、圧倒的な花と緑で会場を彩るとともに、気候変動や生物多様性の喪失など地球規模の課題の解決に向けた行動を世界に発信する重要な機会となるよう、開催に向けた準備を着々と進めている。GREEN×EXPO 2027は一都三県で初めて開催される国際博覧会。大盛況の中、閉幕した大阪・関西万博の経験と機運を引継ぎながら、2027年3月に魅力的な会場で多くの方々の

笑顔でお迎えできるよう、共創パートナーの皆様とともに、引き続き準備を進めていく。」

■最新の会場計画・国際出展について

推進戦略室長の脇坂隆一より、テーマ館や園芸文化展示などのティザー映像を紹介。また、「Village出展」8者、「花・緑出展」5者について、パース画像と出展者からのメッセージを紹介しながら出展概要を初公開しました。

また、前回の最上位A1クラスの国際園芸博覧会を開催し、最初に出展契約を締結いただいたカタル国を代表して、陳列区域政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使にご登壇いただき、GREEN×EXPO 2027開催に向けたご挨拶を頂きました。



<カタール国 陳列区域政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使のご挨拶>



横浜で開催されるGREEN×EXPO 2027へのカウントダウンは、より持続可能で調和のとれた未来に向けた国際的な協力の象徴です。カタール国のGREEN EXPO（2023年ドーハ国際園芸博覧会）の成功を受け、GREEN×EXPO 2027では技術、伝統、そして地域社会が一体となり、人と地球の両方を育む方法を示します。これは、日本とカタール国の双方が、庭園を教育・革新・平和の為のプラットフォームへと変

えるという共通のビジョンを共有していることを反映しています。

■大型プロジェクト協賛・GREEN×EXPO2027への参加メニューについて

続いて、GREEN×EXPO 2027の魅力づくりに貢献いただくプロジェクト協賛のうち、協賛額が10億円以上のダイヤモンドパートナーと、5億円以上のプラチナパートナーである大型プロジェクト協賛の皆様にご登壇いただきました。

最後に、GREEN×EXPO2027への参加メニューとして、一般参加催事、一般営業出店、会場内モビリティ営業出店、ボランティア、市民参加（共創）プログラムについて発表しました。



大型プロジェクト協賛 4者

（左から、大成建設株式会社 執行役員横浜支店長 島伸一様、明治安田生命保険相互会社 代表執行役社長 永島 英器 様、Team P-FACTS 代表構成員 株式会社ピエクレックス 代表取締役社長 玉倉大次様、株式会社 横浜銀行 代表取締役頭取 片岡達也様）

■Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィックを発表！芦田愛菜さんが期待のコメント

Blooming RING Action（ブルーミング リング アクション）の開催500日前記念グラフィックが発表されました。Blooming RING Actionは、GREEN×EXPO 2027に関心をもち、本博覧会を応援する仲間に加わってほしい、という想いを込めた参加型のアクションプロジェクトです。

今回の開催500日前記念グラフィックは、公式アンバサダー芦田愛菜さんをはじめ、これまでBlooming RING Actionにご参加いただいた多くの方のビジュアルをまとめてデザインしたものです。GREEN×EXPO 2027を応援していただいている方の姿を多くの方々にご覧いただけるよう、ポスター等として、さまざまな場所に今後掲出していきます。

芦田さんは、500日前記念グラフィックについて「世代や立場を越えて、いろいろな方にご参加いただけるのが、このEXPOの魅力のひとつだと思います。このグラフィックをご覧いただくことで、その広がりを感じ取っていただければうれしいです。」とコメント。

また、筒井会長からも「一人一人の花と緑への想いが、奥深くて、これを崩すことはできない非常に強固なものがある。こうした想いが集積することによって、世界のサステナビリティの向上という地球規模の課題解決に向かっていけると、確信しました。」とコメントがありました。



■公式アンバサダー芦田愛菜さんからGREEN×EXPO 2027開催に向けたメッセージ

「地球の環境問題を解決する1つのカギとして、植物の存在は大変重要なものだと感じます。その植物への理解と関心が、私たちの『幸せを創る明日の風景』につながっていくんだと心から思います。アンバサダーとして、このEXPOの魅力をトウクントウクンとともに発信して、できるだけ多くの方々と幸せな未来をつくるために、一緒に学び歩んでいけたら嬉しいです。」



■登壇者によるフォトセッション

登壇者一覧 ※敬称略・写真左から

- ・会長 筒井 義信
- ・公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク
- ・公式アンバサダー 芦田 愛菜



■「2027年国際園芸博覧会 開催 500 日前 記者発表会」 開催概要

【日時】 2025 年 10 月 29 日（水） 10:00～10:45

【会場】 東京国際フォーラム ホールD7（東京都千代田区丸の内3-5-1）

【登壇者】

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会長 筒井義信（（一社）日本経済団体連合会 会長）

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 推進戦略室長 脇坂隆一

GREEN×EXPO 2027 公式アンバサダー 芦田愛菜

GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

カタール国 陳列区域政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使

大型プロジェクト協賛 4者

【内容】

主催者挨拶

最新の事業内容発表

- ・主催者事業の紹介（テーマ館、園芸文化展示、政府出展のティザー映像披露等）
- ・出展者事業の紹介（Village出展8者、花・緑出展5者の出展概要とパース図等紹介）
- ・国際出展の紹介（出展状況の紹介とカタール国代表の登壇メッセージ）
- ・大型プロジェクト協賛 4者の発表
- ・各種公募の紹介（一般参加催事、一般営業参加、会場内モビリティ営業出店、ボランティア、市民参加（共創）プログラム）

Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィック発表

公式アンバサダー 芦田愛菜さんトークセッション

フォトセッション

※1 Village出展とは

市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業「Village」。
その中核となる、カーボンニュートラルやネイチャー・ポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による出展。

※2 花・緑出展とは

花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展する、美と技術の競演。

※3 陳列区域政府委員とは

日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関を「公式参加者」と呼称する。陳列区域政府委員は、本博覧会においてそれぞれの公式参加者を代表する役職。

本発表会に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO 2027 PR事務局（電通PRコンサルティング内）

greenexpo2027_pr@group.dentsuprc.co.jp

【TV担当】川畑 TEL：070-1453-1992 / 【紙・WEB担当】沢登(サワノボリ)TEL：080-4345-0572

GREEN×EXPO 2027に関すること

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

【Village 出展に関すること】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【花・緑出展に関すること】出展部出展課 担当：丸山 Tel：045-307-2057

【国際出展に関すること】国際部国際課 担当：中村 Tel：045-307-2032

【プロジェクト協賛に関すること】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【一般参加催事に関すること】事業部事業企画課 担当：頼本 Tel：045-307-2049

【一般営業出店に関すること】事業部事業企画課 担当：五十嵐 Tel：045-307-2049

【会場内モビリティ営業出店に関すること】事業部事業企画課 担当：朝倉 Tel：045-307-2049

【市民参加（共創）プログラム・ボランティアに関すること】

企画調整部企画課 担当：丹木 Tel：045-307-2046

【Blooming RING Actionに関すること】機運醸成部機運醸成課 担当：河野 Tel：045-307-2031

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年10月29日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

GREEN × EXPO 2027の開催まであと500日

出展概要・大型プロジェクト協賛（ダイヤモンド・プラチナ）初公表 ボランティアや市民参加（共創）プログラム、催事・営業出店の募集スタート

GREEN × EXPO協会（正式名称:公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2025年11月4日(火)に開催500日前を迎えるにあたり、GREEN × EXPO 2027の準備状況をお知らせするため、Village出展、花・緑出展の出展概要を初公表いたします。また、GREEN × EXPO 2027の魅力づくりに貢献いただく大型プロジェクト協賛の方々を発表するとともに、ボランティアや市民参加（共創）プログラムなどGREEN × EXPO 2027への参加メニューの公募を開始します。

■Village出展

「Village出展」は、市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業です。GREENの力と産業活動が融合した姿を示し、「幸せを創る明日の風景」を感じさせる屋外空間（庭園、広場等）や展示施設で、独自の体験やコンテンツを提供いただきます。今回は、8者の出展概要を初公開します。（以下、各出展者の出展イメージパース図及びメッセージ）

●株式会社 KT グループ



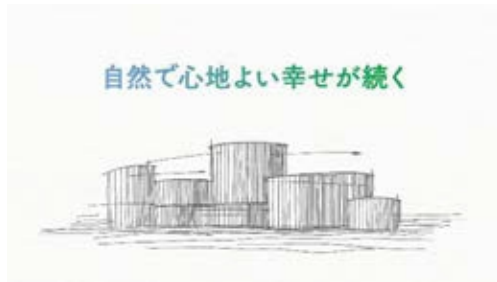
必要な時に必要な場所へ「くるまたち」が
「エネルギー」を運び、皆さまを笑顔にします。

●NTT 東日本株式会社



NTT 東日本は「産業・自然・文化」が調和し、
幸せがめぐる“Well-being な社会”を体験型で表現いたします。

●株式会社大林組



大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を、是非体感しに来てください。

●三菱グループ(三菱国際園芸博覧会総合委員会)



幸せな明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組むきっかけに繋がるような展示を目指します！

●鹿島建設株式会社



「(仮称) KAJIMA TREE」。それは自然と人の明日の物語。大阪・関西万博の大屋根リングの木材※が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPO のシンボルとして生まれ変わります。※鹿島は大阪・関西万博の大屋根リングの木材の契約候補者です。

●東邦レオ株式会社



ノモの国を「STUDIO」として再生します。循環から生まれる新しい体験を感じてください。

●竹中グループ



脱炭素、資源循環、自然共生を調和させ、地球の恵みを回復・再生し、創造性豊かに暮らす社会を目指します。

●住友林業 株式会社



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの展示・体験を提供します。

■花・緑出展

「花・緑出展」では、花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展します。会場では、屋外空間や屋内展示施設で美と技術の競演をお楽しみいただけます。今回は、5者の出展概要を初公開します。

●玉川大学・玉川学園



自然と学びが響きあう空間を
来場者と共に創り上げる“体験型展示”

●一般社団法人 日本造園建設業協会 東北総支部



2027年国際園芸博覧会 東北六県ガーデンプロジェクト

東北奥路地（TOHOKU OKUROJI）その一步が東北への旅のはじまり

●株式会社 ハクサン



PW (PROVEN WINNERS®) の植物を活用し、日本の猛暑にも対応できる、ローメンテナンスで楽しめるサステナブルガーデンを提案します。

●一般社団法人 JFTD 花キューピット



2027 JAPAN CUP 他

花の魅力を世界へ GREEN×EXPO 2027（横浜）から 花の魅力を発信します！

●公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会



フラワーデザインで、持続可能で幸せな未来を
彩る喜びをお届けします

■プロジェクト協賛について

プロジェクト協賛では、GREEN×EXPO 2027の世界観に御賛同いただいた企業・団体の皆さまの理念や技術等も盛り込んだコンテンツをご提供いただきます。今回は、協賛額10億円以上の「ダイヤモンドパートナー」と、5億円以上の「プラチナパートナー」の大型プロジェクト協賛の皆さまを紹介します。

●大型プロジェクト協賛者

- ・魅力創出プロジェクト ダイヤモンドパートナー：大成建設 株式会社
- ・にぎわい創出プロジェクト プラチナパートナー：明治安田生命保険 相互会社
- ・会場運営プロジェクト プラチナパートナー：Team P-FACTS
- ・魅力創出プロジェクト プラチナパートナー：株式会社 横浜銀行

■各種公募について

※詳細については、協会公式ホームページに掲載します。(<https://expo2027yokohama.or.jp/>)

●一般参加催事について

会場内において、来場者の皆さまが、心から楽しみ、自然とのふれあいや人とのつながりを感じられる催事を募集します。祭りや音楽、演劇、アート、スポーツ体験など、多種多様な企画を実施して下さる個人事業者・企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【催事場所】 大催事広場、催事場

【公募期間】 2025年11月4日（火）～2026年1月30日（金）

【内定時期】 2026年4月頃

※応募状況に応じて、第二次募集の実施を検討しています。

●一般営業出店について

会場内において、レストラン・カフェなどの飲食や、思い出に残るお土産・物販を提供して下さる出店者の皆さまを募集します。来場者の皆さまが、会場でのひとときを心から楽しめるよう、魅力的な店舗づくりにご協力いただける個人事業者・企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【店舗数】 50店舗程度

【公募期間】 2025年11月4日（火）～2025年12月25日（木）

【内定時期】 2026年3月頃

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●会場内モビリティ営業出店

会場内において、来場者の皆さまの快適な移動手段や先進的なモビリティ体験を提供してくださる出店者の皆さまを募集します。来場者の皆さまが、花と緑に溢れた会場の風景を楽しみながら、会場内を快適に移動できる、魅力的なモビリティ体験をご提供いただける企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【運行ルート】会場内主園路等

【公募期間】2025年11月4日（火）～2025年12月25日（木）

【内定時期】2026年3月頃

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●ボランティア

GREEN×EXPO 2027を共に創り上げ、支えていただくパートナーとしてボランティアを募集します。

ボランティアの方々には、魅力ある会場づくりのため、来場者の方々へのご案内や花壇のメンテナンスなどのサポートを行っていただきます。

ボランティア活動を通じ、国内外からの来場者の方々やボランティアの皆さま同士の交流、花や緑とのふれあいを通じた国際博覧会への貢献など唯一無二の体験が得られます。



【募集するボランティア】

①花・緑ガイドボランティア

②植物管理ボランティア

③運営ボランティア

【募集期間】①2025年11月17日（月）～2025年12月22日（月）

※②③については、2026年1月頃募集開始予定

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●市民参加（共創）プログラム

GREEN×EXPO 2027の世界観を共に創り上げるための参加型の取り組みとして、市民参加（共創）プログラムを実施いたします。地球や環境との関わり方について考えるきっかけとなるようなプログラム展開・空間づくりを目指し、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーをはじめとしたテーマに関するプログラムを市民の皆様や団体、企業、学校等から公募するものです。

日ごろから環境に関わる活動に取り組まれている方はもちろん、GREEN×EXPO 2027の機会にあわせて新しいアイデアを実現したい方まで、市民の皆さまどなたでもご参画いただけます。



【想定プログラム】

市民（団体・企業・学校等含む）が実施主体となるプログラムを公募

【実施場所】 SATOYAMA Villageに設置予定の屋内外の拠点を中心に展開

【募集予定】 2026年春頃予定

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

本発表会に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO 2027 PR事務局（電通PRコンサルティング内）

greenexpo2027_pr@group.dentsuprc.co.jp

【TV担当】 川畑 TEL：070-1453-1992 / 【紙・WEB担当】 沢登(サワノポリ)TEL：080-4345-0572

GREEN×EXPO 2027に関すること

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

【Village 出展に関すること】 事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【花・緑出展に関すること】 出展部出展課 担当：丸山 Tel：045-307-2057

【プロジェクト協賛に関すること】 事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【一般参加催事に関すること】 事業部事業企画課 担当：頼本 Tel：045-307-2049

【一般営業出店に関すること】 事業部事業企画課 担当：五十嵐 Tel：045-307-2049

【会場内モビリティ営業出店に関すること】 事業部事業企画課 担当：朝倉 Tel：045-307-2049

【ボランティア・市民参加（共創）プログラムに関すること】

企画調整部企画課 担当：丹木 Tel：045-307-2046

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1500万人 (有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月4日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました 開幕500日前を控える2025年11月2日(日)に開催

2025年11月2日(日)、国土交通省及び農林水産省主催、GREEN×EXPO協会共催により、GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式が開催されました。詳細につきましては、添付資料をご確認ください。



鍬入れの儀

<GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式 開催概要>

日時：2025年11月2日（日） 13時00分～14時00分

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）

- ・主催者挨拶 国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、
農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来賓祝辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協会挨拶 GREEN×EXPO協会会長 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授 蓑茂 壽太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍬入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス

本件に関するお問い合わせ先

【日本政府出展に関すること】

国土交通省都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付 野村、北村、中嶋

代表：03-5253-8111(内線32973, 32978) 直通：03-5253-8134

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 荻野、野宮、眞殿

代表：03-3502-8111(内線4827)

【GREEN×EXPO 2027における日本政府出展に関すること】

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）展示部展示課 坂本

Tel：045-307-2084

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエキスポニーゼロナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウクトウク」

同時発表：農林水産省

令和 7 年 11 月 4 日
都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付

GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました ～開幕 500 日前を控える令和 7 年 11 月 2 日（日）に開催～

国土交通省及び農林水産省は、令和 7 年 11 月 2 日（日）に GREEN×EXPO 2027（2027 年国際園芸博覧会）日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式を開催しました。

○GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式

国土交通省と農林水産省は、GREEN×EXPO 2027（2027 年国際園芸博覧会）に、「日本の自然観を再考し、未来へ進む」をコンセプトとした日本政府出展を行います。この度、日本政府出展の建設着工に先立ち、令和 7 年 11 月 2 日に横浜市の博覧会会場（神奈川県横浜市瀬谷区）で起工式を開催しました。

○起工式の開催内容について

起工式には、内閣総理大臣や政府関係者、国会議員、横浜市長の他、日本政府出展関係者、地元自治体関係者などが出席しました。「GREEN×EXPO 2027 日本政府出展」建設工事の安全と成功を祈念し、高市内閣総理大臣、金子国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣、鈴木農林水産大臣、井野経済産業副大臣、山中横浜市長らによる鍬入れを行いました。

また、高市内閣総理大臣のご挨拶の中で、秋篠宮皇嗣殿下の GREEN×EXPO 2027 の名誉総裁ご就任の発表がされました。



鍬入れの儀

日時：令和7年11月2日（日） 13時00分～14時00分

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）

- ・主催者挨拶 国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、
農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来賓祝辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協会挨拶 GREEN×EXPO 協会会長 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授
蓑茂 壽太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍬入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス



高市早苗内閣総理大臣からのご挨拶



金子恭之国土交通大臣兼
国際園芸博覧会担当大臣による主催者挨拶



鈴木憲和農林水産大臣による主催者挨拶



筒井義信 GREEN×EXPO 協会会長
による挨拶



地元小学生・高校生と
高市早苗内閣総理大臣による種まきセレモニー



地元高校生による花いけパフォーマンス

<問合せ先>

都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付 野村、北村、中嶋

代表：03-5253-8111（内線 32973, 32978） 直通：03-5253-8134

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 荻野、野宮、眞殿

代表：03-3502-8111（内線 4827）



GREEN×EXPO 2027
公式マスコットキャラクター
トウネットウネク



GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました

開幕500日前を控える令和7年11月2日（日曜日）に政府出展起工式を開催しました

国土交通省及び農林水産省は、令和7年11月2日（日曜日）にGREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式を開催しました。

○GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式

国土交通省と農林水産省は、GREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）に、「日本の自然観を再考し、未来へ進む」をコンセプトとした日本政府出展を行います。この度、日本政府出展の建設着工に先立ち、令和7年11月2日に横浜市の博覧会会場（神奈川県横浜市瀬谷区）で起工式を開催しました。

○起工式の開催内容について

起工式には、内閣総理大臣や政府関係者、国会議員、横浜市長の他、日本政府出展関係者、地元自治体関係者などが出席しました。「GREEN × EXPO 2027日本政府出展」建設工事の安全と成功を祈念し、高市内閣総理大臣、金子国土交通大臣、鈴木農林水産大臣、井野経済産業副大臣、山中横浜市長らによる鍬入れを行いました。

また、高市内閣総理大臣のご挨拶の中で、秋篠宮皇嗣殿下のGREEN × EXPO 2027の名誉総裁ご就任の発表がされました。



鍬入れの儀

日時：令和7年11月2日（日曜日）13時00分から14時00分まで

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）：

- ・主催者挨拶 国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来賓祝辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協会挨拶 GREEN×EXPO協会会長 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授 蓑 茂 寿太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍬入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス



高市早苗内閣総理大臣からのご挨拶



金子恭之国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣による主催者挨拶



鈴木憲和農林水産大臣による主催者挨拶



筒井義信GREEN×EXPO協会会長 による挨拶



地元小学生・高校生と高市早苗内閣総理大臣による種まきセレモニー



地元高校生による花いけパフォーマンス

【お問合せ先】

農林水産省 農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

担当者：花き2班

代表：03-3502-8111(内線4827)

ダイヤルイン：03-6738-6162

国土交通省 都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付

代表：03-5253-8111(内線32973、32978)

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月2日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任について

同時発表：宮内庁、国土交通省

このたび、秋篠宮皇嗣殿下が2027年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任されることになりましたので、お知らせいたします。

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長：筒井義信、所在地：横浜市中区）は、秋篠宮皇嗣殿下を2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の名誉総裁に御推戴申し上げたい旨、お願い申し上げていましたが、11月4日付をもってお受けいただけるとの通知をいただきました。秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任を受けましての筒井義信国際園芸博覧会協会会長談話は別添のとおりです。

〈ご参考〉

- ・ 1970年日本万国博覧会（1970年3月15日～9月13日）
1968年3月15日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・ 1975年沖縄国際海洋博覧会（1975年7月20日～1976年1月18日）
1975年4月11日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・ 1985年国際科学技術博覧会（1985年3月17日～9月16日）
1983年4月1日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・ 1990年国際花と緑の博覧会（1990年4月1日～9月30日）
1988年4月1日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
（1989年御即位に伴い御退任、引き続き当時の皇太子殿下（天皇陛下）が御就任）
- ・ 2005年日本国際博覧会（2005年3月25日～9月25日）
2002年6月29日 皇太子殿下（天皇陛下）名誉総裁御就任
- ・ 2025年日本国際博覧会（2025年4月13日～10月13日）
2023年4月13日 秋篠宮皇嗣殿下名誉総裁御就任

筒井義信国際園芸博覧会協会会長談話

このたび、秋篠宮皇嗣殿下におかせられましたは、2027年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任いただきました。このことは本博覧会に携わるすべての者にとりまして大変光栄であり、喜びであり、励みでございます。

かねてより秋篠宮皇嗣殿下を本博覧会の名誉総裁に御推戴申し上げたい旨お願い申し上げておりましたところ、内閣総理大臣、国土交通大臣（国際園芸博覧会担当大臣）をはじめとする政府関係御当局の御尽力を賜り、11月4日をもってお受けいただけることとなりました。改めまして関係者の方々に対しまして厚く御礼を申し上げます。

本年11月4日は、本博覧会開幕（2027年3月19日）のちょうど500日前に当たる大きな節目の日でもございます。この良き日に心を新たにしまして、「幸せを創る明日の風景」をテーマとする本博覧会が、自然とともにある明日の持続可能な世界を創造するきっかけとなることを目指し、その実現に邁進してまいり所存でございます。

今後とも皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会） 総務部総務課（担当：高梨）
Tel：045-307-2029

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエキスポニーゼロニーナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月4日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

横浜市

相鉄グループ

～GREEN×EXPO 2027プロジェクト協賛第1号の相鉄グループ～ 相鉄線沿線のGREEN×EXPO 2027の街なか装飾をさらに拡大 特別仕様デザイン駅名標が横浜駅など4駅17カ所にも新登場 26駅展開の駅貼りポスターやバスラッピングも追加

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、所在地：横浜市中区、会長：筒井 義信）は、プロジェクト協賛第1号として2025年3月に協賛契約を締結した相鉄ホールディングス株式会社（所在地：横浜市西区 代表取締役社長：加藤 尊正）と、GREEN×EXPO 2027開催500日前となる2025年11月4日（火）を機に、相鉄線沿線における更なる機運醸成を図るため、追加の協賛契約を締結しました。本契約に基づき、

① 特別仕様デザインの駅名標掲出

（4駅17カ所追加：相模鉄道 相鉄本線 横浜駅・星川駅・二俣川駅、相鉄いずみ野線 緑園都市駅）

② ラッピングバスの運行（3両追加）

③ 相鉄線26駅へGREEN×EXPO 2027のPRポスターを掲出

を新たな取り組みとして実施いただきます。

また、希望ヶ丘駅・三ツ境駅・瀬谷駅・大和駅の4駅において、Blooming RING Actionの一環として、駅係員がブルーミングリングを装着し、GREEN×EXPO 2027の開催と一緒に盛り上げます。



駅名標（イメージ）

ブルーミングリングポーズを取る

相模鉄道の駅係員



なお、今回の取組みは、GREEN×EXPO 2027の開催500日前を迎えるにあたり横浜市が市内で開催する「街なか装飾」のプロモーションとも連携して実施します。

■Blooming RING Actionについて

「Blooming RING Action」は、GREEN×EXPO 2027に関心を持ち、本博覧会を応援する仲間に加わってほしい、という想いを込めた参加型アクションプロジェクトです。

本プロジェクトでは、GREEN×EXPO 2027の応援のシンボルとして、Blooming RINGを配布いたします。「We are Blooming」を合言葉にBlooming RINGを装着し、応援の意を込めた「Bloomingポーズ」をとることで、皆さまの“応援の輪”を可視化し、GREEN×EXPO 2027開催への盛り上げを育ててまいります。



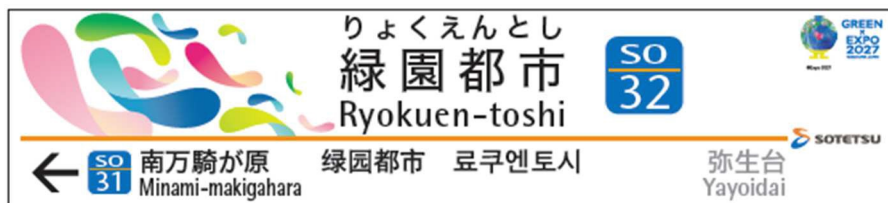
ブルーミングリング

追加実施する「GREEN×EXPO 2027」特別仕様デザインの駅名標について

- ・ 実施期間 2025年11月4日（火）から2027年9月26日（日）
※掲出開始日は工事の進捗状況により変更することがあります。
- ・ 設置場所 ※現在設置2駅（三ツ境駅3カ所、瀬谷駅6カ所）に以下の4駅追加（計6駅）
横浜駅、星川駅、二俣川駅、緑園都市駅にある駅名標
※横浜駅（6カ所）、星川駅（4カ所）、二俣川駅（4カ所）、緑園都市駅（3カ所）計17カ所追加



駅名標（イメージ）



駅名標（イメージ）

追加実施する「GREEN×EXPO 2027」ラッピングバスについて

- ・ 運行台数 3両追加（全5両）
- ・ 運行期間（予定）
2025年11月4日（火）から「GREEN×EXPO 2027」の会期終了（2027年9月下旬）ごろまで
- ・ 運行区間 相鉄バス旭営業所及び綾瀬営業所担当路線



「GREEN×EXPO 2027」ラッピングバス（イメージ）

駅貼りポスターについて

- ・ 掲出場所 相鉄線26駅
- ・ 掲出期間 2025年11月4日（火）から12月29日（月）



掲出予定のポスター（イメージ）

参考：プロジェクト協賛について

「プロジェクト協賛」は、2027年国際園芸博覧会協会との対話を通して、GREEN×EXPO 2027のコンテンツを共創する協賛制度です。

「プロジェクト協賛」では、資金・物品・役務の提供に加えて、参加いただく企業・団体等がお持ちの理念や技術を協会が理解し、GREEN×EXPO 2027の背景を踏まえながら、コンテンツを共創します。（具体的な共創の方法についてはプロジェクトごとに異なります。）

詳しくはGREEN×EXPO 2027サイトをご覧ください。

<https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/sponsorship/>

本件に関するお問合せ先

【ラッピング列車・バス、駅名標について】

相鉄お客様センター Tel：045-319-2111（平日 9:00～19:00／土日祝 9:00～17:00）

【Blooming RING Action及び機運醸成プロジェクトについて】

GREEN×EXPO協会（2027年国際園芸博覧会協会）機運醸成部機運醸成課（担当：河野）

Tel：045-307-2031

【協賛制度について】

GREEN×EXPO協会（2027年国際園芸博覧会協会）事業部事業企画課（担当：齋藤）

Tel：045-307-2049

【街なか装飾について】

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局GREEN×EXPO推進課（担当：古市）Tel：045-671-4866

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエキスポニーゼローナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1,500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和 7 年 10 月 28 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進
交 資 通 局
産 活 課横浜市営地下鉄 GREEN×EXPO 2027 特別仕様ラッピングトレイン
運行開始します！

横浜市は、11月4日（火）に開幕 500 日前を迎える GREEN×EXPO 2027（2027 年国際園芸博覧会）に向けた盛り上がりと呼援する皆さまとの一体感を高めるべく、10月28日（火）から横浜市営地下鉄ブルーライン、11月7日（金）からグリーンラインにて、GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレインを運行します。

これを記念し、あざみ野駅で「横浜市営地下鉄ブルーライン GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレイン 出発式」を開催しました。本出発式では、横浜市脱炭素・GREEN×EXPO 推進局長 折居 良一郎及び公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会事務次長 栗本 尚幸 様よりご挨拶を行ったほか、GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター「トウクトウク」と共にテープカットを行いました。その後、あざみ野駅駅長の出発合図とともに列車が動き出し、「トウクトウク」も旗を振って見送りながら、GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレインの門出を華やかに祝いました。



<テープカットの様子>



<発車セレモニーの様子>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027 年国際園芸博覧会 2027 年 3 月～9 月 横浜・上瀬谷

31 / 37 ページ

「GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレイン」概要

<ブルーライン>

運行期間：2025 年 10 月 28 日（火）出発式後から GREEN×EXPO 2027 開催終了まで（予定）

<グリーンライン>

運行期間：2025 年 11 月 7 日（金）から GREEN×EXPO 2027 開催終了まで（予定）

※運行期間は、予告なく変更となる場合があります。

※運行日や運行時間については通常の運用とするため、定まっておりません。

なお、運行に関するお問い合わせをいただいてもお答えできません。

※ブルーライン（外装・内装、1 編成）、グリーンライン（外装、1 編成）のラッピングです。



※写真はブルーライン車両となります。

グリーンラインには内装ラッピングはありません。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

出発式 開催概要

- 日 時：2025 年 10 月 28 日（火） 14:01～14:38
- 会 場：横浜市営地下鉄 ブルーライン あざみ野駅 B3F 2 番線ホーム 特設スペース
- 出席者：公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会事務次長 栗本 尚幸 様
横浜市脱炭素・GREEN×EXPO 推進局長 折居 良一郎
横浜市交通局長 三村 庄一
あざみ野駅駅長 原 慎司
GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター「トゥンクトウンク」
- 内 容：登壇者挨拶/プレス撮影タイム/ テープカット /
フォトセッション / 乗車タイム/ ラッピング車両発車セレモニー

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称：2027 年国際園芸博覧会
正式略称：GREEN×EXPO 2027（グリーンエクスポニーゼロニーナナ）
テ ー マ：幸せを創る明日の風景
開催期間：2027 年 3 月 19 日（金）～9 月 26 日（日）
開催場所：神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設
博覧会区域：約 100ha（内、会場区域 80ha）
クラス：A1（最上位）クラス（AIPH 承認+BIE 認定）
公式サイト：<https://expo2027yokohama.or.jp/>



公式マスコットキャラクター「トゥンクトウンク」

お問い合わせ先

（GREEN×EXPO 2027 について）
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 古市 悟志 TEL：045-671-4866
（ラッピングトレインについて）
交通局資産活用課長 星野 尊 TEL：045-671-3210



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027 年国際園芸博覧会 2027 年 3 月～9 月 横浜・上瀬谷

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和 7 年 11 月 4 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進課
財政局 税務課

GREEN×EXPO 2027 開催 500 日前記念 特別仕様ナンバープレート(原動機付自転車)の交付を開始します！！

GREEN×EXPO 2027 (2027国際園芸博覧会) の開催500日前を迎えた令和7年11月4日(火)、原動機付自転車のGREEN×EXPO 2027特別仕様ナンバープレートのデザインを発表しました。

このナンバープレートは、GREEN×EXPOの公式ロゴマークをモチーフに、公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥン」が描かれた特別仕様で、横浜の街なかを彩る「シティドレッシング」の一環として展開し、GREEN×EXPO 2027開催に向けての期待感を市民とともに高めていきます。

令和8年1月20日(火) から交付を開始します。

特別仕様ナンバープレート(原動機付自転車)のデザイン



交付スケジュール等

●交付期間

令和8年1月20日(火)から製作分が終了する日まで(最長、GREEN×EXPO 2027 の会期終了日まで)

●交付方法

- ①車両の定置場のある区の税務課窓口での申請により、交付します。
- ②ナンバーは選べません。
- ③既にナンバープレートの交付を受けている場合は、1回に限り特別仕様ナンバープレートに交換できます。交換の場合の区役所税務課への来庁時間は事前予約制とします。
(事前予約は、令和8年1月6日(火) から開始)
予約方法は、今後ホームページでお知らせします。

URL: https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/greenexpo_plate.html

- ④新たにナンバープレートの交付を受ける場合は、その際に特別仕様ナンバープレートの交付を希望することができます。



HP 二次元コード

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・三浦地区

35/37ページ

(参考)その他 500 日前を契機とした取組

◆ シティドレッシング

公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」が街なかに出現！市内主要駅に大型バナーやポスターを掲出するほか、1都2県に乗り入れるＪＲ京浜東北線を「GREEN×EXPO 2027」のデザインで彩ります。

また、GREEN×EXPO 2027 をＰＲするデジタルサイネージを商業施設等で放映します。

(1) 市内主要駅の装飾

- ・壁面広告：横浜駅、新横浜駅、馬車道駅
- ・ポスター：横浜駅、馬車道駅
- ・階段広告：馬車道駅

【実施期間】11月初旬から11月末実施予定



階段広告イメージ

(2) ＪＲ京浜東北線におけるアドトレインの運行

【実施期間】11月初旬から11月末実施予定



アドトレインイメージ

(3) 商業施設等におけるＰＲ映像放映

- ・商業施設内（Ｋアリーナ横浜、ぴあアリーナ、横浜アリーナ、ランドマークプラザ 等）
- ・駅周辺（横浜駅、みなとみらい駅、関内駅 等）

◆ YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027

横浜ナイトフラワーズでは、11月8日（土）からGREEN×EXPO会期の2027年9月26日（日）までを連携キャンペーン期間と位置づけ、この期間中の花火打上げ日はGREEN×EXPOをイメージし、花と緑をテーマとした花火を中心に打ち上げ、GREEN×EXPOの機運醸成と盛り上げを図ります。

日時・打上げ場所等の最新情報は横浜ナイトフラワーズホームページでご確認ください。

【横浜ナイトフラワーズホームページ】

<https://www.yokohama-nightflowers.com>



©Expo 2027

お問合せ先

<GREEN×EXPO 2027 に関すること>

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 古市 悟志 TEL 045-671-4866

<ナンバープレートの交付に関すること>

財政局税務課長 柴田 隆之 TEL 045-671-2189

<YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027 に関すること>

にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課担当課長 佐藤 洋平 TEL 045-671-4853



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・三浦台

365/37ページ

市内18区役所戸籍課窓口で、 GREEN×EXPO 2027 仕様の マイナンバーカードケースを配布します！

GREEN×EXPO 2027の開催に向けた機運醸成として、開催500日前である11月4日から市内18区役所戸籍課窓口でマイナンバーカードを受け取られる方、その他ケースの受け取りを希望される方等にGREEN×EXPO 2027仕様のマイナンバーカードケースを配布します。

デザインには、GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクターの「トゥンクトゥンク」が両面に登場しており、GREEN×EXPO 2027に親しみを持っていただきながらマイナンバーカードを携帯していただけます。ぜひご利用ください。

1 配布期間

令和7年11月4日～令和9年9月26日（GREEN×EXPO 2027閉幕）頃まで

2 対象者

・マイナンバーカードを受け取られる方 等

※マイナンバーカードの交付を受けない方でも、ご希望があればお渡しいたします。

3 配布場所

市内18区役所 戸籍課窓口

※本カードケースにつきましては、居住区に関わらずお渡しいたします。



〈表面デザイン〉



〈裏面デザイン〉

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 西城 裕之 Tel 045-671-3788



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・土浦谷

27/37 ページ



磯 地 振 1275 号
令和 7 年 11 月 7 日

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

磯子区長 高橋 功

第 30 期青少年指導員候補者の推薦について【協力依頼】

1 趣旨

現在ご活動いただいている第 29 期横浜市青少年指導員につきましては、令和 8 年 3 月末をもって任期終了となります。

各自治会・町内会におかれましては、第 30 期（令和 8・9 年度）の青少年指導員についてご推薦いただきま
すようお願い申し上げます。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】各地区連合町内会へ推薦のご依頼を申し上げますので、ご承知おきください。

【地区連長】資料送付いたしますので、定例会等で周知の上、自治会町内会の候補者を推薦くださるようお願い
いたします。

【単位会長】資料送付いたしますので、定例会等で周知の上、自治会町内会の候補者を推薦くださるようお願い
いたします。

3 推薦の概要

（1）指導員の推薦基準

ア 青少年に対する理解と青少年の健全育成に関する情熱を有する者であること。

イ 青少年にとってよりよい地域環境をつくりあげるために、地域の青少年関係指導者や関係機関・団体
と連携して、率先して活動ができる者であること。

ウ 原則として市内在住者であること。

エ 年齢は、改選期日現在において、原則として 18 歳以上 70 歳未満、再任の場合は原則として

18 歳以上 75 歳未満であること。ただし、青少年指導員の活動に支障なく参加できる場合は、この限
りではない。

（2）任期

2 年（令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで）

（3）30 期の委嘱手続きに係る変更点

横浜市青少年指導員要綱の改正について

第 2 条を改正し、現状の活動内容にあわせて各号の表現を改正しています。

※青少年指導員の概要や活動内容をまとめた啓発チラシを作成しましたので、青少年指導員をご推薦いた
だく際にご活用ください。

4 提出書類

第 30 期（令和 8・9 年度）青少年指導員候補者推薦書

（「第 30 期横浜市青少年指導員委嘱手引き」様式 1）

裏面あり

5 提出期限

令和8年2月5日（木）

6 提出方法

直接区役所にお持ちいただくか、同封の返信用封筒で御提出いただきますようお願いいたします。

7 提出先

磯子区地域振興課区民活動支援担当（磯子区役所6階）

8 送付書類

- (1) 横浜市青少年指導員要綱
- (2) 横浜市青少年指導員委嘱要領
- (3) 第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き
- (4) 第30期（令和8・9年度）青少年指導員候補者推薦書（様式1）
- (5) 第30期（令和8・9年度）青少年指導員候補者推薦書（交替）（様式2）
- (6) 第30期（令和8・9年度）青少年指導員解任申出書（様式3）
- (7) 青少年指導員啓発チラシ

- ※1 候補者の推薦は、「横浜市青少年指導員委嘱要領」及び「第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き」に基づき実施していただきますようお願いいたします。
- ※2 推薦に当たっては、被推薦者へ説明を行い、本人の同意を得たうえで、同封の第30期（令和8・9年度）横浜市青少年指導員候補者推薦書を提出してください。
- ※3 自治会町内会等から推薦していただいているほか、地域の実情に応じ、連合町内会ごとに柔軟に推薦していただいて構いません。

担 当：磯子区地域振興課区民活動支援担当
深野、稲垣
電 話：750-2393 FAX 750-2534
メールアドレス：is-seishounen@city.yokohama.lg.jp

横浜市青少年指導員要綱

(目的)

第1条 全市的に青少年指導員(以下「指導員」という。)を置き、地域社会における青少年の自主的活動とその育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする。

(任務)

第2条 指導員は、地域における次に掲げる事項を主たる任務とし、これを推進する。

- (1) 青少年の健全育成に関わる体験活動の促進
- (2) 青少年の居場所づくりと社会参画活動への支援
- (3) 青少年の非行防止と社会環境健全化活動の推進
- (4) 青少年の悩み相談と各種専門機関との連携
- (5) その他青少年の健全育成に必要な事項

(任期)

第3条 指導員の任期は2年とする。ただし、後任者の任期は前任者の残任期間とする。

(推薦)

第4条 区長は、青少年の指導に理解と情熱をもち、育成活動のできる者を市長に推薦するものとする。

2 区長は、委嘱された指導員に変更が生じた場合は、その都度市長に報告し、新たに適任者を推薦するものとする。

(委嘱)

第5条 市長は、前条の規定により区長が推薦した者の中から指導員として委嘱し、同時に知事に対し、神奈川県青少年指導員として推薦する。

(区協議会と地区協議会)

第6条 指導員活動の効果的推進と指導員相互の連絡調整をはかるため、区に協議会(以下「区協議会」という。)を置き、適宜協議会を開催するものとする。なお、区協議会の円滑なる運営をはかるため、部会若しくは地区協議会を置くことができる。

2 区協議会の事務局を、区総務部地域振興課に置く。ただし、青葉区については、青葉区福祉保健センターこども家庭支援課に置く。

(指導計画の作成)

第7条 区協議会は、第2条の規定に基づき、年間計画を作成しなければならない。

(活動経費)

第8条 市長は、区協議会の活動に対し、予算の範囲内で経費を支出するものとする。

(市協議会)

第9条 各区協議会の効果的な活動の推進と、相互の連絡調整を図るため、市に協議会(以下「市協議会」という。)を置き、適宜協議会を開催するものとする。

2 市協議会は、区協議会の代表者をもって組織し、事務局をこども青少年局青少年部青少年育成課に置く。

(その他)

第10条 その他必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年11月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 7 年 9 月 2 9 日から施行する。

横浜市青少年指導員委嘱要領

1 目的

この要領は、市長が横浜市青少年指導員要綱第5条の規定に基づき委嘱する青少年指導員（以下「指導員」という。）の委嘱等について必要な事項を定める。

2 推薦人員及び指導員の推薦方法

- (1) 各区における指導員の定数は、自治会・町内会の数、世帯数等を勘案して、区長が地区連合町内会等と協議のうえ、地区連合町内会ごとに定めることとする。ただし、地域の実情に応じて柔軟に対応するものとする。
- (2) 区長は、連合町内会及びその他区長が選出団体として必要と認める地域の団体に候補者の選出を依頼する。
- (3) 区長は、選出された候補者を市長に推薦し、市長が委嘱する。
- (4) 指導員の推薦に係る様式その他必要な事項は別に定める。

3 指導員の推薦基準

候補者の選出及び推薦に当たっては、次の要件に該当する者の中から、適任者を選考するものとする。

なお、若い世代や女性の登用に努めるよう留意する。

- (1) 青少年に対する理解と青少年の健全育成に関する情熱を有する者であること。
- (2) 青少年にとってよりよい地域環境をつくりあげるために、地域の青少年関係指導者や関係機関・団体と連携して、率先して活動ができる者であること。
- (3) 原則として市内在住者であること。
- (4) 年齢は、改選期日現在において原則として18歳以上70歳未満、再任の場合は、原則として18歳以上75歳未満であること。ただし、青少年指導員の活動に支障なく参加できる場合は、この限りではない。

4 指導員の委嘱

- (1) 市長による指導員の委嘱は、委嘱状を交付して行う。
- (2) 指導員の委嘱に係る様式その他必要な事項は別に定める。

5 任期

指導員の任期は、隔年の4月1日から翌々年の3月31日までの2年間とする。ただし、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。また、当該2年間の途中で委嘱した場合の任期は、委嘱の日から当該2年間の終期までとする。

6 指導員の解嘱

(1) 市長は、任期中において、次の各項に該当するときには、指導員の委嘱を解くことができる。

ア 区長から交替又は解任の申出があった場合

イ 指導員としてふさわしくない非行等があった場合

(2) 指導員の解嘱に係る様式その他必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

この要領は、平成 27 年 10 月 23 日から施行する。

(施行期日)

この要領は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、令和 5 年 7 月 13 日から施行する。

第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き

令和8年4月1日から令和10年3月31日までを任期とする第30期横浜市青少年指導員（以下「指導員」という。）の委嘱等に関して必要な手続き、様式等は次のとおりとします。

1 指導員の推薦方法

(1) 選出団体による推薦

選出団体が、指導員候補者を推薦しようとするときは、第30期（令和8・9年度）横浜市青少年指導員候補者推薦書（様式1）を区長に提出します。

また、選出団体が、任期途中に指導員を交替しようとするときは、第30期（令和8・9年度）青少年指導員候補者推薦書（交替）（様式2）を区長に提出します。

※様式1・2については、性別及び生年月日欄を廃止しています。

(2) 区長による推薦

区長が、市長に指導員を推薦するときの様式は、横浜市青少年指導員推薦書（様式4）とします。

2 指導員の委嘱に伴う交付物

指導員の委嘱にあたり、市長は、次のものを交付します。

- (1) 委嘱状
- (2) 指導員証
- (3) 指導員バッジ

3 指導員の解嘱

(1) 選出団体による解任

選出団体が任期途中に指導員を解任しようとするときは、第30期（令和8・9年度）青少年指導員解任申出書（様式3）を区長に提出します。

(2) 区長による解任

区長は、横浜市青少年指導員交替・解任申出書（様式5）を市長に提出します。

- (3) 指導員としてふさわしくない非行等があった場合
市長は、指導員あてに解嘱を通知します。

4 届出事項の変更

横浜市青少年指導員推薦書（様式4）に記載されている事項（氏名、住所、電話番号）に変更が生じたとき、区長は、横浜市青少年指導員届出事項変更報告書（様式6）により、変更事項を市長に報告します。

なお、氏名の変更がある場合は、指導員証を再発行します。

(様式 1)

第 30 期（令和 8 ・ 9 年度）
横浜市青少年指導員候補者推薦書

年 月 日

区長

選出団体名
代表者氏名

先に依頼のありました標記について、次の者を候補者として推薦します。

フリガナ		年齢
氏 名		歳
住所・電話	〒 区	TEL
自治会・町内会等での役職		
新任・再任の区分	新 任 ・ 再 任 （当初委嘱年月： 年 月）	

※年齢欄は、委嘱年度の 4 月 1 日現在で記入してください。

※再任の方は、最初に委嘱された年月を記入してください。

横浜市個人情報の保護に関する条例に基づき、収集した個人情報は横浜市青少年指導員連絡協議会及び各区青少年指導員協議会に係る連絡調整に利用し、本人の同意なく利用目的以外には利用しません。

被推薦者（推薦を受ける者）の同意について

推薦する際には、被推薦者に説明を行い、ご本人の同意を得られたら、以下のチェック欄に「レ点」を記入してください。

☐推薦にあたり、被推薦者の同意を得ています。

(様式 2)

第 30 期 (令和 8 ・ 9 年度)

横浜市青少年指導員候補者推薦書 (交替)

年 月 日

区長

選出団体名

代表者氏名

当団体選出の青少年指導員を次のとおり交替したいため、次の者を候補者として推薦します。

前任青少年指導員氏名	
------------	--

< 新青少年指導員候補者 >

フリガナ		年齢
氏 名		歳
住所・電話	〒 区	Tel
自治会・町内会等での役職		
新任・再任の区分	新 任 ・ 再 任 (当初委嘱年月 : 年 月)	

※年齢欄は、推薦年度の 4 月 1 日現在で記入してください。

※再任の方は、最初に委嘱された年月を記入してください。

横浜市個人情報の保護に関する条例に基づき、収集した個人情報は横浜市青少年指導員連絡協議会及び各区青少年指導員協議会に係る連絡調整に利用し、本人の同意なく利用目的以外には利用しません。

被推薦者 (推薦を受ける者) の同意について

推薦する際には、被推薦者に説明を行い、ご本人の同意を得られたら、以下のチェック欄に「レ点」を記入してください。

☐ 推薦にあたり、被推薦者の同意を得ています。

(様式 3)

第 30 期 (令和 8 ・ 9 年度)
横浜市青少年指導員解任申出書

年 月 日

区長

選出団体名
代表者氏名

当団体選出の青少年指導員を解任したいため、申し出ます。

青少年指導員氏名	
----------	--

横浜市個人情報の保護に関する条例に基づき、収集した個人情報は横浜市青少年指導員連絡協議会及び各区青少年指導員協議会に係る連絡調整に利用し、本人の同意なく利用目的以外には利用しません。

やりがいを感じる青少年のサポート役 子どもたちと一緒に輝く 「青少年指導員」

～あなたもはじめませんか？～

青少年指導員とは？

次世代を担う青少年が地域で心豊かに成長できるよう、
市長と県知事から委嘱を受けて活動しています。

任期は2年で、対象年齢は18歳
から70歳まで（再任は75歳まで）
の方です。市内で約2,500名の
方が活動を行っています。

（令和7年4月現在）

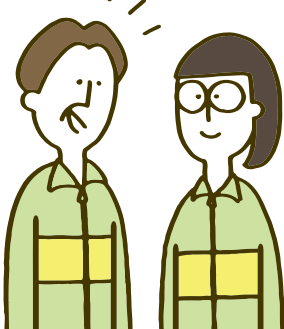


青少年指導員として活動 いただいているみなさんの声

子どもは社会の宝、子ども
たちの笑顔を見られる
地域にしたいですね。

イベントなどで身体
を動かすため、自分
の健康づくりにも
つながっています。

仕事との両立が大変な時期もありましたが、
職場とは違った人たちとの一期一会がありました。



青少年指導員の活動
によって、地域の結び
つきも強くなったよう
に感じます。

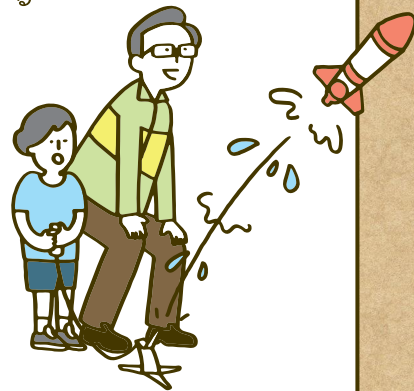
どんな活動をしているの？

青少年を「支える／育てる」

地域のニーズを踏まえて、子どもたちの交流・体験
活動の場の提供、青少年が企画するイベントへの支援
など、青少年の成長に繋がる
機会をつくります。

【活動例】

- ・紙ヒコーキ大会
- ・ウォークラリー
- ・ペットボトルロケット大会
- ・ふれあいキャンプなど



青少年を「守る」

地域で子どもの見守り活動や声かけを行い、
青少年を非行から守るとともに安心して暮らす
ことができる街づくりを行っています。

【活動例】

- ・全市一斉統一
行動パトロール
- ・あいさつ運動など



～自治会・町内会長の皆様へ～ 推薦についてお願い
各地域で活動する青少年指導員をご推薦ください。
定数は区と地域の話し合いで、連合町内会ごとに柔軟に
決めていただいて構いません。

横浜市こども青少年局 青少年育成課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
☎045-671-2324 📠045-663-1926



身寄りのない高齢者等への支援について【情報提供】

1 説明の趣旨

先月ご説明した身寄りのない高齢者等への支援について、開始予定の①情報登録事業（ヨコハマあんしん登録）のチラシ、②相談窓口（あんしん終活相談センター）のチラシ、③終活に関するリーフレット（終活みちしるべ）が完成しました。自治会・町内会長の皆様にも制度をご承知・周知いただきたく、お知らせします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 各種チラシ・リーフレットについて

制度開始にあたり、チラシ・リーフレットが完成しましたので、配布いたします。

①ヨコハマあんしん登録（11月中旬以降順次配布）

②あんしん終活相談センター（11月中旬以降順次配布）

③終活みちしるべ（10月28日から各区役所で配架開始）

※配架場所はいずれも区役所区政推進課広報相談係・高齢・障害支援課、横浜市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、地域ケアプラザなど

健康福祉局福祉保健課
担当 山脇、阿部、根本
電話 045-671-3567 /FAX 045-664-3622
メール kf-jouhoutouroku@city.yokohama.lg.jp

＼65歳以上の市民の皆様へ／
いつ起こるか分からない「もしもの時」に備えませんか？



令和7年11月28日(金)から※

ヨコハマあんしん登録 開始

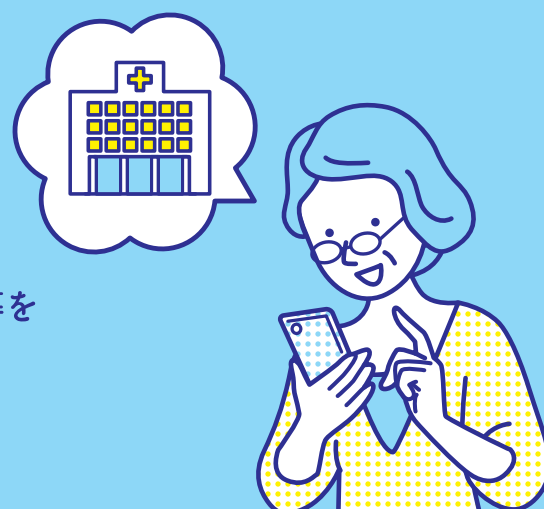
登録無料

ヨコハマあんしん登録とは・・・

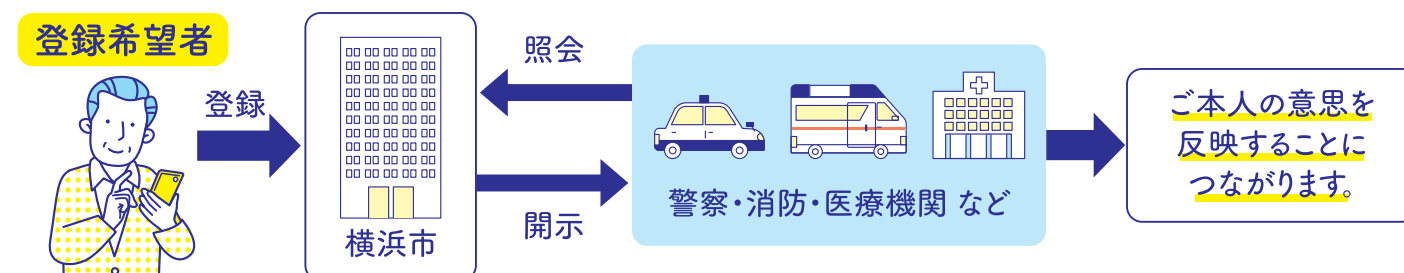
病気や事故などによりご自身で意思を伝えることが
出来なくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先等を
事前に市に登録していただく事業です。

登録いただいた内容は、警察や消防、医療機関などからの
連絡を受けて、回答します。

※登録いただいた内容の警察・消防等への回答は、令和8年4月開始予定



事業のイメージ図



登録方法

スマートフォンやパソコンから登録してください。

横浜市電子申請・届出システム

検索



お問い合わせ

事業についてのお問い合わせ
はヨコハマあんしん登録コール
センター ☎0120-101-350
(平日9:00～16:00)

※登録方法は、裏面を参照してください

よくある質問 Q&A

Q どのような項目を登録できるの？

A かかりつけ医やエンディング
ノートの有無、緊急連絡先
など7項目あります。詳細は、
裏面を参照してください。

Q 全ての項目を登録する
必要があるの？

A 希望する項目を1つ
から登録できます。

Q 操作が分からない、近くに手伝っ
てもらえる人がいないのですが・・・

A 登録をお手伝いする窓口を設けてい
ます。あんしん終活相談センターにご
連絡ください。(電話:045-201-2045)

登録方法

- 本人確認書類を準備します。(スマートフォン等で撮影し、登録していただきます。)
- 横浜市電子申請・届出システムを開き、「ヨコハマあんしん登録」で検索します。

〈スマートフォンの場合〉



注意

入力途中で違うページを見たい場合は、ページ下部にある「次へ進む」または「戻る」ボタンを押してください。スマートフォンの戻るボタン(「<」等)を押すと入力している内容が破棄されてしまいますので、ご注意ください。

登録可能な項目 登録準備のメモとしてお使いください



● かかりつけ医療機関(2か所まで)

① 病院名:	所在地:	電話:
② 病院名:	所在地:	電話:

● エンディングノート・もしも手帳保管場所(エンディングノートともしも手帳は、各区役所等で配布しています)

① エンディングノート	② もしも手帳
-------------	---------

● 本籍(筆頭者が分からない場合は、住民票でご確認いただけます。)

本籍地:	筆頭者:	続柄:
------	------	-----

● 緊急連絡先(3名まで)

① 氏名:	住所:	電話:	続柄:
② 氏名:	住所:	電話:	続柄:
③ 氏名:	住所:	電話:	続柄:

★ 葬儀・遺品整理等の生前契約先(2か所まで)

① 名称:	電話:
② 名称:	電話:

★ 納骨先

名称:	所在地:	電話:
-----	------	-----

★ 遺言書

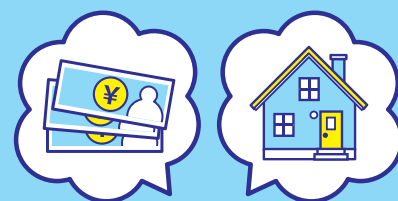
遺言書の形式:	保管場所:	作成年月日:
---------	-------	--------

● は警察等や緊急連絡先に開示します。

★ は警察等や緊急連絡先に加えて、お伝えして良い連絡先(氏名、続柄、住所、電話を2名まで登録可)に開示します。

令和7年11月28日(金)開設

あんしん終活 相談センター



「終活」を通じてこれからの生活を
安心して自分らしく過ごしていただけるよう、
皆様の「はじめの一步」を応援します。
将来に向けてご自身の希望や想いを
形にする準備をしませんか？

こんなお悩みがある方はぜひご相談ください

将来に向けて準備を始めたが、
何から始めたらいいかわからない。

お金の管理などが自分で
できなくなったときはどうしたらいいか。

亡くなった後に備え、
今からできることはないか。

身近に頼れる人がいないが、
自分の希望や想いを叶えたい。

対象者

市内在住で将来に向けて準備(終活)をしたい方、頼れる人がおらず将来に不安を抱えている方 または そのご家族及び支援者

相談先

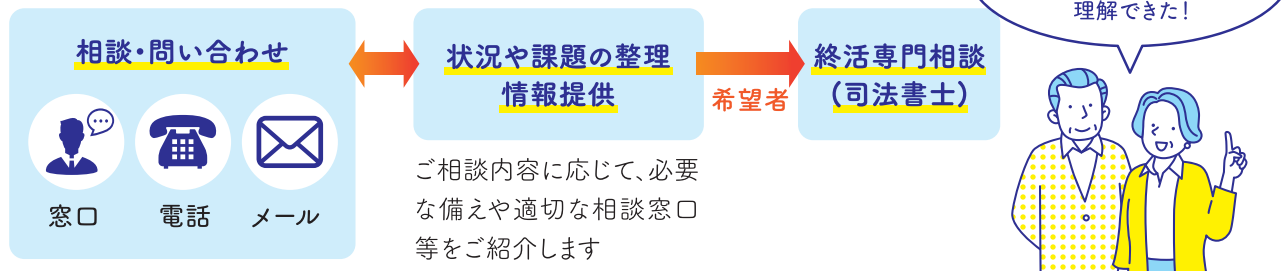
電話番号 045-201-2045

メールアドレス a-shukatsu@yokohamashakyo.jp

開所日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ※土日祝・年末年始を除く
窓口での相談も承ります。まずはお気軽にご連絡ください。

運営・受託 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター

ご相談の流れ



終活専門相談(司法書士)

終活を進めるうえでの不安や疑問に司法書士が相談に応じる**無料個別相談**です。(1回限り)

- 日時** 毎週水曜日 ※祝祭日・年末年始を除く
①午後1時30分～午後2時30分 ②午後3時～午後4時
- 相談場所** 横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター内
- 予約方法** 事前にあんしん終活相談センターにご相談のうえ、終活専門相談を利用したい旨をお伝えください。
現在の状況及びご希望される相談内容の確認をさせていただきます。 ※当日のご予約はお受けできません。
[協力]公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート 神奈川県支部

備えるためのお役立ちツール

市民の皆さまに役立つ情報の一部をご紹介します。

終活みちしるべ

将来に向けて必要となる備えや終活に役立つ制度の案内、いわゆる終活に関連するサービスを提供する民間事業者を選ぶ際の留意点などを掲載したリーフレットです。
区役所等で配布しています。

ヨコハマあんしん登録

市内在住の65歳以上の方を対象に、「緊急連絡先」や「エンディングノートの保管場所」などの情報を横浜市に登録できます。いざという時に、ご本人の意思が反映されるよう、事前に登録した情報を警察や消防、医療機関などにお伝えする事業です。

登録項目

- かかりつけ医療機関
- エンディングノート・もしも手帳の保管場所
- 本籍地・筆頭者
- 緊急連絡先
- 葬儀・遺品整理等の生前契約先
- 納骨先
- 遺言書の保管場所

エンディングノート

これまでの人生を振り返り、これからの人生をどう歩んでいきたいか自分の思いを記すノートです。
横浜市では18区それぞれに区版のエンディングノートを作成しています。
お住まいの区の高齢・障害支援課、地域ケアプラザの窓口などで無料配布しています。



エンディングノート

所在地・アクセス

横浜市中区桜木町1-1
横浜市健康福祉総合センター9階 横浜生活あんしんセンター内
JR京浜東北・根岸線 横浜市営地下鉄(ブルーライン) 桜木町駅下車徒歩2分



アクセスはこちら

「ご存じですか？」～高齢者等終身サポート事業者～

高齢者等終身サポート事業者は、身寄りがいない方や家族に頼ることが難しい方を支える民間事業者です。入院や施設入所の際の身元保証、日々の暮らしの支援、亡くなった後の手続きまで、本人の希望に沿ってサポートします。

ただし、契約内容や費用に関するトラブルも報告されているため、事業者選びには注意が必要です。安心して利用するために、契約前にサービス内容をよく確認し、事業者を選びましょう。

高齢者等終身サポート事業者を選ぶときの「10か条」

① 契約内容と費用の内訳をしっかりと確認しましょう。

どんなサービスが含まれていて、どのくらいの費用がかかるのか、納得できるまで説明を受けましょう。

② 一度に多額の支払いを求められたときは、内容をよく確認しましょう。

入会金や預託金など、一度にまとまった金額の支払いを求められた場合には、何に使われる費用なのか、どんなサービスにいくらかかるのかをしっかりと説明してもらいましょう。

③ 解約料や違約金の内容を事前に確認しましょう。

途中解約ができるか、高額な解約料や違約金が設定されていないか確認しましょう。

④ 財産を渡すような契約が入っていないか、よく見てみましょう。

「亡くなったら財産を渡す、寄付する」などの内容がある場合は慎重に考えましょう。

⑤ 預けたお金の管理方法を確認しましょう。

自分のお金が安全に保管されているか、事業者を確認しましょう。

⑥ 契約内容がきちんと実行されるか、確認できる仕組みがあるか見てみましょう。

亡くなった後の手続きなど、自分では履行を確認できないサービスもあります。

⑦ 個人情報の取り扱い方針を確認しましょう。

個人情報が適切に管理されているか、個人情報を安心して預けられるか確認しましょう。

⑧ 契約後に相談できる窓口があるか確認しましょう。

困ったときにすぐ相談できる連絡先があるか、事前に確認しておきましょう。

⑨ 契約するときには「契約書」と「重要事項説明書」を必ず受け取りましょう。

口頭だけでなく、文書で内容を確認できるようにしましょう。

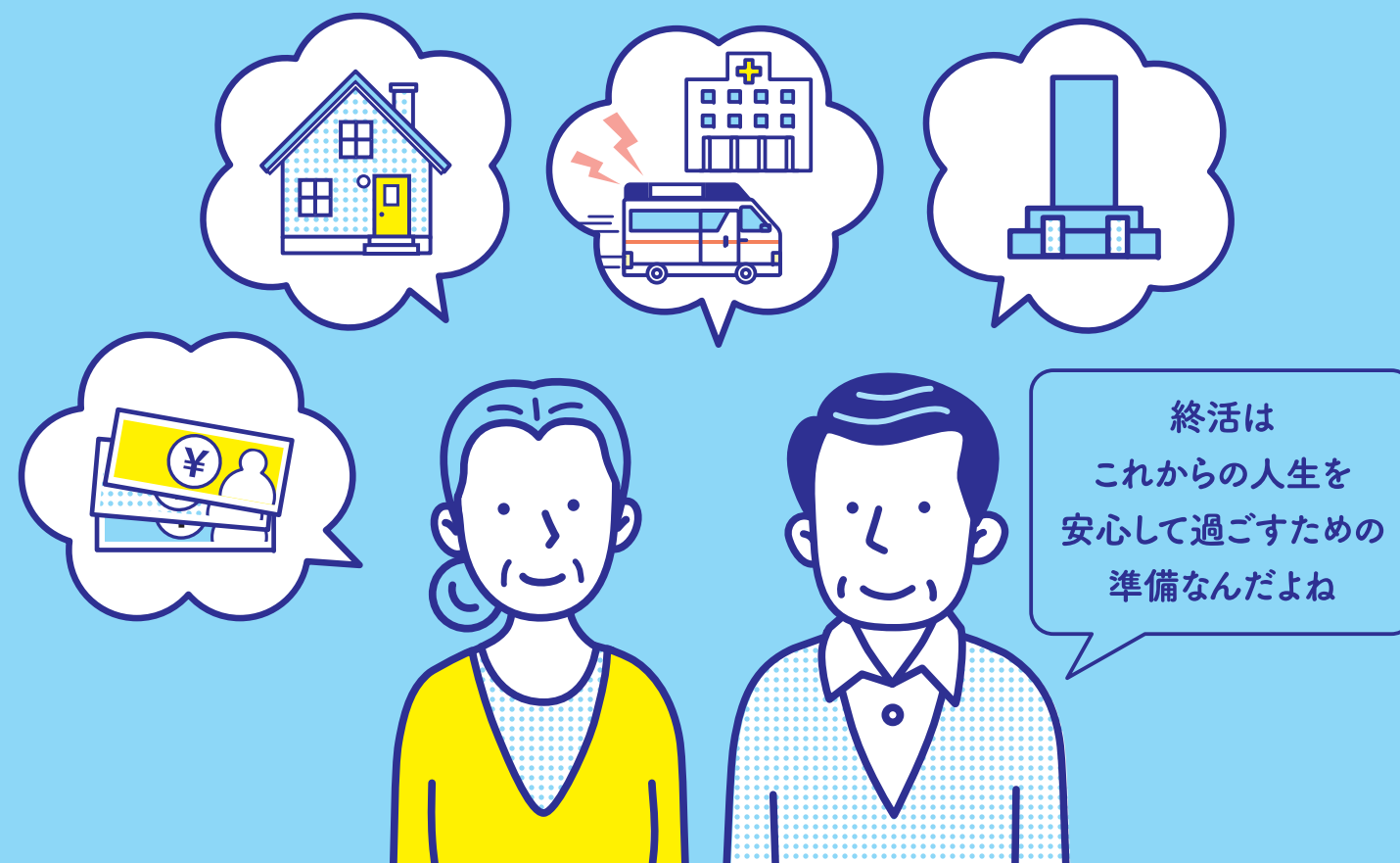
⑩ 事業者の情報をよく調べて、いくつか比較してから選びましょう。

サービス内容や費用、対応の丁寧さなどを見て、自分に合った事業者を選びましょう。



終活

みちしるべ



終活について考えてみませんか

「終活」と聞いて、どんなイメージを持つでしょうか。

人生100年時代と言われる今、人生の後半期が長くなればなるほど、日々の生活を送るうえで、少しずつ「困りごと」も増えてくるかもしれません。

「自分にはまだ早い」「考えたくない」・・・そのお気持ちよく分かります。

それでも、これからの人生をより元気に・明るくするために、考えて欲しい「終活」のこと。

さあ、ページをめくってみてください。

備えておかないと、こんなことで「困る」かも



今のうちに備えておきましょう

まだ「早い」と思っても、少しずつ始めることが安心につながります。

① 相談相手・連絡先の整理

これからのことを相談できる人や緊急時の連絡先を整理しましょう。

② 身の周りの整理

不要な持ち物の整理・処分をしましょう。(衣類、家具、思い出の品など)

③ 財産や契約の整理

自分の財産や契約しているサービスを整理して一覧にしましょう。
(預貯金、不動産、保険、携帯電話、公共料金など)

④ 医療や介護に関する希望の整理

医療や介護が必要になった場合の希望を考えましょう。

⑤ 亡くなった後に関する整理

葬儀や埋葬の希望を考えましょう。残されるペットのことも考えましょう。



▶▶ エンディングノート

これまでの人生を振り返り、これからの人生をどう歩んでいきたいか自分の思いを記すノートです。
すべての区にオリジナルのエンディングノートがあります。



▶▶ もしも手帳

もしもの時の医療・ケアについて、元気なうちから考え、あなたの思いを伝えるためのツールです。区役所、地域ケアプラザなどで配付しています。



エンディングノートやもしも手帳を作成する際は、ご家族など相談できる人と話し合ってみましょう

終活に役立つ制度があります

例えばこんな制度があります。自分らしい備えを考えてみてください。



▶▶ 任意後見制度

判断能力が十分なうちに、将来の後見人を自分で決めて契約しておく制度です。

▶▶ 家族間信託

判断能力が十分なうちに、財産の管理や承継を信頼できる家族などに託す制度です。

▶▶ 日常生活自立支援事業

判断能力が低下した場合に、福祉サービスの利用や日常のお金の管理などを社会福祉協議会が支援する制度です。

▶▶ 遺言

亡くなった後の財産の分け方や希望を、あらかじめ書き残しておく制度です。
公正証書遺言など、法的に有効な形式で作成すれば、トラブル防止につながります。

▶▶ 死後事務委任契約

亡くなった後の手続き(葬儀、役所への届け出、公共料金や携帯電話の解約など)を、信頼できる人に任せておく契約です。

横浜市独自の仕組みも始まります(令和7年11月下旬～)

皆様の不安にしっかりと寄り添い、さらなる安心につながります。

情報登録事業 「ヨコハマあんしん登録」

病気や事故などによりご自身で意思を伝えることができなくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先などを事前に市に登録していただく事業です。

ヨコハマあんしん登録

検索

登録はこちら

緊急連絡先を登録できます!



終活に関する相談窓口 「あんしん終活相談センター」

エンディングノートの活用方法や、これからの暮らしで不安になりやすいこと(介護、財産、住まいなど)を整理し、終活に関する不安や疑問をお受けし、自分らしい終活の進め方を一緒に考えます。

相談先

電話番号 045-201-2045

メールアドレス a-shukatsu@yokohamashakyo.jp

開所日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ※土日祝・年末年始を除く

自治会町内会向け動画の YouTube 配信について【情報提供】

1 趣旨

活動の参考としていただけるよう、自治会町内会向けの動画を YouTube にて配信します。

- (1) 「自治会町内会のための講習会」事例発表収録動画
- (2) 「自治会町内会向けデジタルツール展示・相談会」の事業者プレゼンテーション動画
- (3) 「自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座」収録動画

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 内容、配信期間など

(1) 「自治会町内会のための講習会」事例発表収録動画について

①中区 本牧大鳥自治会

「人が動きなくなる工夫と参加を生む自治会マネジメントの実践」

- ▶ 参加したくなる地域活動の工夫
団体内の透明性の確保、会員の企画支援活動など
- ▶ 分散・連携型の地域運営
公式 LINE、デジタル回覧板、自治会サポーター制度など

②保土ヶ谷区 岩井町原第一町内会

「キャッシュレス決済導入について」

- ▶ PayPay を活用した集金事例 集金の仕組み、今後の展望など

③都筑区 東山田四丁目町内会

「デジタルを活用した持続可能な町内会運営に向けて」

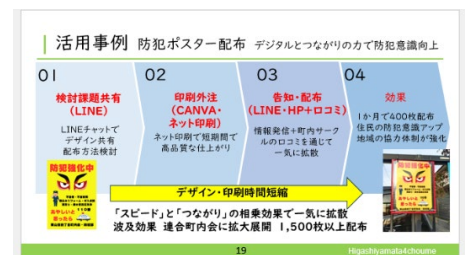
- ▶ デジタル活用の取組事例、変化と効果
オープンチャットによる防災・防犯情報の共有、
生成 AI の活用、資料印刷のアウトソーシングなど



↑①自治会サポーター制度 ちょいサポ



↑②PayPay での集金の仕組み



↑③デジタルとつながりの力で防犯力向上

【配信】以下のホームページから視聴できます。

期間：令和7年11月12日（水）～令和9年3月31日（水）

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/kanyu_sokushin.html

横浜市 自治会町内会への加入促進

検索



←事例発表の
二次元コード

【感想等】感想等を電子申請・届出システムでお答えください。

期間：令和7年11月12日（水）～令和8年3月31日（火）

電子申請・届出システムトップページ→「手続き一覧（個人向け）」

→キーワード検索「自治会 講習会」で検索できます。



←感想等受付の
二次元コード

(2)「自治会町内会向けデジタルツール展示・相談会」事業者プレゼンテーション動画について

9月21日（日）市役所アトリウムで開催した自治会町内会活動におけるデジタルツールの活用に関する展示・相談会の動画を公開しました。

【公開先】以下のホームページから視聴できます。

自治会町内会向けのデジタルツール紹介冊子など、デジタル化に役立つ情報も掲載しています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/dx.html>

横浜市 自治会町内会 DX 応援

検索

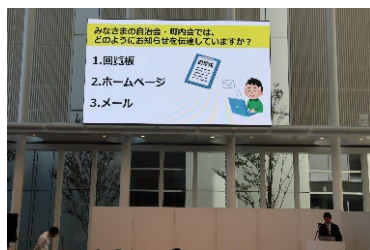


←自治会町内会
DX 応援事業の
二次元コード

【当日の様子】 延べ 231 名の方にご参加をいただきました。



↑ステージでの導入講座



↑ステージでの事業者
プレゼンテーション



↑事業者ブースで説明を受ける
自治会町内会

(3)「自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座」収録動画について

自治会町内会のリーダー層・役員向けに、「防災」をテーマとした講座を、市内4か所で9月に開催しました。当日の講座内容について、収録動画を公開しました。

【公開先】以下のホームページから視聴できます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/chiikinoninaite.html>

横浜市 地域の担い手

検索



←自治会町内会
担い手発掘・
仲間づくり講
座の二次元コ
ード

【当日の様子】

自治会町内会活動の実践者、NPO等の団体で活躍されている2名の講師からの事例紹介やパネルセッションなどの構成で実施し、延べ281名（市職員含む）の方にご参加をいただきました。



↑講師による事例紹介



↑講師とのパネルセッション



↑質疑応答の様子

市民局地域支援部地域活動推進課

電話 045-671-2317/3624

FAX 045-664-0734

Eメール sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

磯子区連合町内会長会資料
令和 7 年 11 月 17 日

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

磯子区新年賀詞交換会実行委員会事務局
(磯 子 区 総 務 課)

令和 8 年磯子区新年賀詞交換会の案内状の送付について【情報提供】

1 趣旨

令和 8 年の磯子区新年賀詞交換会を次のとおり開催いたしますので、自治会町内会長に案内状を送付させていただきます。

2 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 賀詞交換会の概要

(1) 日時

令和 8 年 1 月 6 日（火）12 時～13 時 30 分（11:30 受付開始）

(2) 会費

5,000 円/人

(3) 会場

磯子スポーツセンター（磯子区杉田 5-32-25）

4 お申込みについて

いずれかの方法により、令和 7 年 12 月 12 日（金）までにお申し込みください。

(1) 磯子区役所での申込方法

「申込書」に会費を添えて、磯子区役所総務課（6 階 64 番窓口）まで御持参ください。

(2) 郵便局での申込方法

「払込取扱票」に必要事項を御記入のうえ、最寄りの郵便局から会費をお振込みください。（手数料は払込人負担となります。）

※「記入要領」を御確認の上、御記入をお願いします。

※複数人数分をまとめてお申し込みをされる場合は、「申込書」についても必要事項を記載し、磯子区役所総務課までご提出ください。（持参、FAX、メール）

担当：磯子区新年賀詞交換会実行委員会事務局

（磯子区総務課庶務係）古林、山田、川久保、吉野

電話：750-2311 Fax：750-2530

E-mail：is-shomu@city.yokohama.lg.jp



送付資料一式

令和7年11月吉日

各位

磯子区新年賀詞交換会実行委員会会長
須田 幸雄

令和8年 磯子区新年賀詞交換会の御案内

拝啓 深冷の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から磯子区の発展に多大なる御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年のスタートとして、磯子区新年賀詞交換会を次により開催いたします。
新春早々、御多用のこととは存じますが、ご来場を賜りたく、御案内申し上げます。

敬具

1 日時 令和8年1月6日(火)12時～13時30分(受付開始 11時30分)

2 会場 磯子スポーツセンター(磯子区杉田 5-32-25)

※会場へのアクセスは裏面をご覧ください。

※上履き等は不要です。

3 会費 5,000 円/人

なお、当実行委員会は適格請求書発行事業者ではありませんのでご了承ください。

4 申込について

(1) 申込方法

いずれかの方法により、**令和7年12月12日(金)まで**にお申し込みください。

① 磯子区役所での申込方法

同封の「申込書」に会費を添えて、磯子区役所総務課(6階 64 番窓口)まで御持参ください。

② 郵便局での申込方法

同封の「払込取扱票」に必要事項を御記入のうえ、最寄りの郵便局から会費をお振込みください。(手数料は払込人負担となります。)

※記入要領を御確認の上、御記入をお願いします。

※複数人数分をまとめてお申し込みをされる場合は、「申込書」についても必要事項を記載し、磯子区役所総務課までご提出ください。(持参、FAX、メール)

(2) キャンセルについて

ご入金後のキャンセルは承っておりませんので、あらかじめご了承ください。お申し込みの際は、内容やご予約を皆さまでご確認のうえ、お手続きいただけますようお願いいたします。

裏面あり

(3) 申込書や払込取扱票に記載いただいた内容について

御芳名、団体・役職名、参加区分については、当日お配りする次第に掲載します。
締切日以降の申込の場合、次第への掲載ができないこともありますので御了承ください。

(4) 個人情報の取扱いについて

申込にあたり御記入いただいた電話番号は、新年賀詞交換会に関して事務局から連絡の必要が生じた場合にのみ利用し、他の目的には利用しません。

5 その他

本案内状の発送に際しましては、疎漏のないよう十分注意いたしましたが、万一、案内状が未着で、趣旨に御賛同いただける方がいらっしゃいましたら、お誘いあわせのうえ、御来場賜りますようお願い申し上げます。

6 送付書類

(1) 案内状

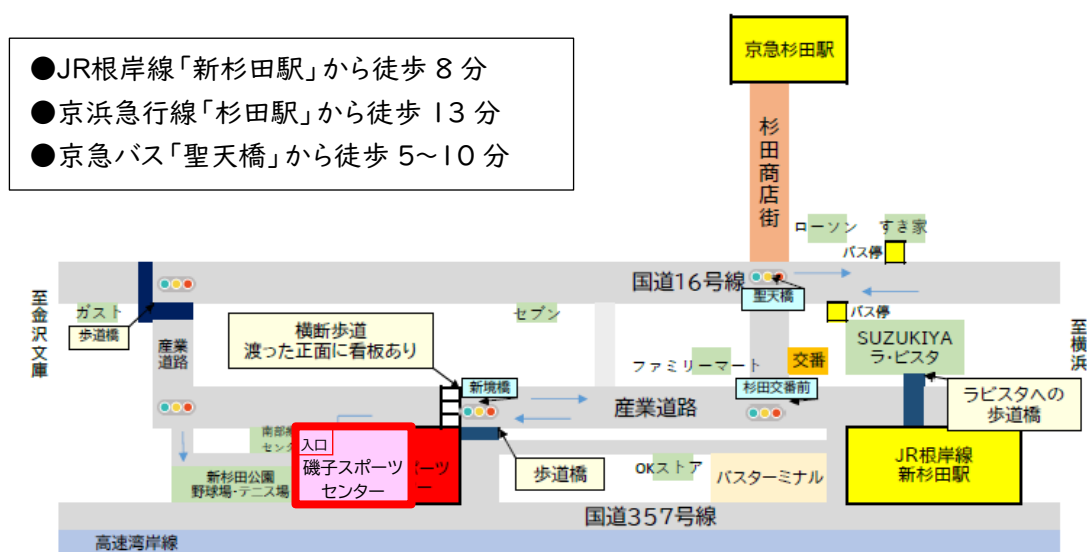
(2) 令和8年磯子区新年賀詞交換会申込書 …【区役所・郵便局(複数人)での申込】

(3) 払込取扱票 …【郵便局での申込】

(4) 払込取扱票の記入要領 …【郵便局での申込】

7 会場(磯子スポーツセンター)へのアクセス

駐車場の御用意はございませんので、御来場の際には公共交通機関を御利用くださるようお願い申し上げます。



《担当》 磯子区新年賀詞交換会実行委員会事務局
(磯子区総務課庶務係) 古林、山田、川久保、吉野
電話:750-2311 FAX:750-2530
メール:is-shomu@city.yokohama.lg.jp

令和8年 磯子区新年賀詞交換会申込書

令和8年磯子区新年賀詞交換会に、会費を添えて申し込みます。

① 参加区分（○をお付けください。）

根岸	滝頭	岡村	磯子	汐見台	屏風ヶ浦	杉田	上笹下	洋光台
議員	会社・法人	学校関係		官公署関係		その他		

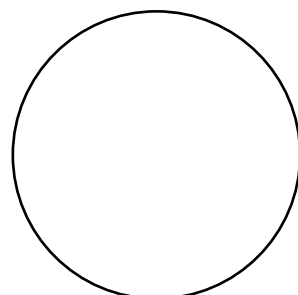
② 参加者（芳名録に記載しますので、お間違いの無いようお願いいたします。）

フリガナ 御芳名	電話番号	団体名及び役職名（一役職・20 字以内）

※払込取扱票（郵便局）で複数人数分をまとめてお申し込みをされた場合は、この申込書に必要事項を記載し、下記のいずれかの方法で磯子区役所総務課までご提出ください。
（メールでご提出される場合は、本文に上記①、②をご記載いただいても構いません。）

持 参：区役所 6 階 64 番窓口 F A X：750-2530
メー ル：is-shomu@city.yokohama.lg.jp

【事務局記入欄】



00		払 込 取 扱 票										00			
口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。															
口座記号						口座番号（右詰めで記入）						金 額			
0 0 2 9 0 0						8 7 1 4						千 百 十 万 千 百 十 円			
加入者名 磯子区新年賀詞交換会実行委員会事務局												料 金		備 考	
通信欄・ご依頼人 令和8年磯子区新年賀詞交換会申込書 ・参加区分() ・団体及び役職名 〒 - おところ おなまえ (ご連絡先電話番号 -) ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。 これより下部には何も記入しないでください。															
日 附 印															

各票の※印欄は、ご依頼人においてご記入ください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

00		振替払込請求書兼受領証									
口座記号番号											
0 0 2 9 0 0											
8 7 1 4											
加入者名 磯子区新年賀詞交換会 実行委員会事務局											
金 額											
千 百 十 万 千 百 十 円											
ご依頼人 おなまえ 様											
(消費税込み) 日 附 印											
料 金 円											
備 考											

この受領証は、大切に保管してください。

「払込取扱票(郵便局での申込の場合に使用)」の記入要領

- ・必要事項を記入して、最寄りの郵便局で参加費(お一人 5,000円)と手数料を添えてお申し込みください。
- ・複数人数分をまとめてお申し込まれる場合は、別途、「令和8年 磯子区新年賀詞交換会申込書」に必要事項を記載し、下記の方法により磯子区役所総務課までご提出ください。

持 参：区役所6階 64 番窓口

FAX：750-2530

メール：is-shomu@city.yokohama.lg.jp

【金額】

5,000 円×人数分の金額を記入してください。

【参加区分】

次のうち該当する区分を記入してください。

1 地区名

(根岸・滝頭・岡村・磯子・汐見台・屏風ヶ浦・杉田・上笹下・洋光台)

2 議員

3 会社・法人

4 学校関係

5 官公署関係

6 その他

【団体及び役職名】

一役職・20 文字以内でお願いします。

【御芳名・御住所・電話番号】を

記入してください。

払 込 取 扱 票		00	00	振替払込請求書兼受領証
口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。				
口座記号	口座番号(右詰めで記入)	金額	千	百
0 0 2 9 0 0	8 7 1 4	5 0 0 0	0	0
加入者名	磯子区新年賀詞交換会実行委員会事務局	料金	備考	
令和8年磯子区新年賀詞交換会申込書				
参加区分()				
団体及び役職名				
おなまえ				
ご依頼人				
日 附 印				
料 金	(消費税込み)	日 附 印		
備 考				

各票の※印欄は、ご依頼人においてご記入ください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

自治会町内会長 様

磯子区総務課長

令和7年度 地域防災アドバイザー派遣の実施について【再周知】

町の防災組織の活性化や体制整備及び地域の共助の取組等を支援するため、6月から防災の専門家をアドバイザーとして地域等に派遣しています。

お申込みいただいた団体の皆様からは大変好評をいただいています。実際の様子を一部ご紹介しますので、参考にしていただき、この機会にぜひお申し込みください。

1 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】申込みについてご検討をお願いします。

2 対象団体

町の防災組織（自治会町内会、マンション管理組合）

3 申込期間

令和8年1月30日（金）まで（先着順。予算上限に達し次第受付終了します）

<実施の様子をご紹介します！>

10月末現在、11団体が申し込み、3団体が終了しています。派遣が終了した団体からは「今後も活用できる」「防災マニュアル作成の方向性が見えた」等の好評をいただいています。

防災にお悩みの団体は、この機会にぜひお申し込みください！

事例1）ミオカステーロ横濱根岸自治会

テーマ：「マンション防災・マニュアル作成支援」

回数：3回（①8/24、②10/11、③12/6 予定）

内容：

- ①アクションカードを使用した図上訓練を実施
- ②アクションカードを使用した現地での初動アクションの検証
- ③マンション住民向けに防災研修を実施

成果：アドバイザー監修による初動アクションカードの完成
住民への周知及び防災研修の実施



図上訓練の様子

事例2）磯子台自治会

テーマ：「防災マニュアル作成支援」

回数：3回（①8/6、②8/25、③9/11）

内容：

- ①防災の必要性についての講座
- ②自治会区域内地図を使用した図上訓練の実施
- ③自治会マニュアル案の作成

成果：アドバイザー監修による自治会マニュアル素案の完成



防災マニュアル作成検討の様子

担当者：総務課危機管理・地域防災担当
大東・鈴木・伊藤・根石
Tel 750-2312 Fax 750-2530



- ・防災マニュアルを作りたいけど、作り方が分からない…
- ・地域でどんな防災訓練をしよう？人が集まるかな？
- ・防災の補助金を何に使ったらいいんだろう？

そんな防災に関するお悩みを持つ団体必見
アドバイザーを派遣し**地域の防災力向上**のお手伝いをします!!

磯子区

講師費用**無料!**
先着順!!

地域防災アドバイザー派遣

実施内容



防災訓練の企画・実施



防災マニュアルの作成支援



防災講座
(災害の備え、マンション防災)

町の防災組織活動費補助金

会場費や事務経費を対象経費として利用できます!!

● **派遣回数**：1回～最大3回まで
1回あたり2時間程度

● **対象**：自治会・町内会、マンション管理組合

● **申込期間**：令和7年6月2日～令和8年1月30日まで
※派遣希望日の**30日前**までにお申し込みください

● **申込方法**：○横浜市電子申請システム

○4つのいずれかで
お申込みください ○Eメール、○FAX
○窓口（磯子区役所総務課6階64番窓口）



「横浜市電子申請システム」
二次元コード



★詳細情報は**コチラ**から

【お問い合わせ先】

磯子区役所総務課危機管理・地域防災担当 まで

Tel：045-750-2312 Fax：045-750-2530

Mail：is-bousai@city.yokohama.lg.jp

磯子区地域防災アドバイザー

検索

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

磯子区政推進課長

磯子区制 100 周年記念事業 いそご「百^{ひゃく}彩^{さい}パネル」制作プロジェクト

皆様の“磯子の思い出”を募集しています【情報提供】

1 事業の趣旨

磯子区制 100 周年を記念し、区民の皆様とともに いそご「百彩（ひゃくさい）パネル」（大型アートパネル）を制作するプロジェクトを開始しました。

このプロジェクトでは、磯子の歴史や自然、地域の魅力に加え、区民の皆様の思い出や、子どもたちが自由に発想する未来の磯子の姿を盛り込んだデザイン画を制作します。100周年にちなみ、磯子の100のストーリーが描き出される、皆様の彩り豊かな夢と想いが詰まったアート作品に仕上げていきます。

プロジェクトの始動にあたり、“磯子の思い出”を一般募集しています。皆様から寄せられた思い出の風景やできごとなどをデザイン画のモチーフにして作品の一部に反映します。時代とともに姿を変えた風景、今も心の中で大切にしている場所、忘れられないエピソードなど、磯子に関する思い出ならどんなことでもご応募いただけます。皆様のご応募、お待ちしております。

2 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】定例会等で情報提供をお願いします。

3 “磯子の思い出”募集の概要

募集期間	令和 7 年 11 月 12 日～令和 8 年 2 月 28 日
募集内容	磯子の思い出（100 字～400 字程度）、思い出にまつわる写真（任意）
受付方法	杉田劇場 HP 上の受付サイト、杉田劇場へ郵送又は持参

詳細はこちら➤



※ご応募いただいた思い出が必ずデザイン画の要素となるわけではありません。

※ご応募いただいた「思い出」本文（原文または要約）、写真及びお名前（ペンネーム）が、杉田劇場・磯子区のホームページや発行物等に掲載される場合があります。

※郵送・持参の場合、以下をご記載ください

「思い出」本文（100 字～400 字程度）、いつ頃のことか（年代）、お名前（ペンネーム可）、性別、年齢

※写真の提出は必須ではありません。杉田劇場へ郵送又は持参した場合は返却しませんのでご注意ください。

4 いそご「百彩パネル」制作プロジェクトの概要

このプロジェクトは、磯子区が区制 100 周年を迎え、本市で「GREEN×EXPO 2027」が開催される記念すべき 2027 年に向けて、磯子のまちをテーマにした大型アートパネルを区民の皆様と一緒に制作する取組です。

今後区内小学生を対象としたワークショップ等を開催し、「未来の磯子」のアイデアを自由に出示てもらい、その発想も作品の構成要素として活かしていきます。

制作にあたっては、磯子区と杉田劇場が協定を締結し、連携して事業に取り組みます。完成後は杉田劇場内に設置し、来館された皆様が鑑賞するだけでなく、好きな色を塗って「ぬりえ」を楽しみながら、磯子の歴史や未来に思いを馳せることのできる作品にしていきます。

2027 年の完成を目指しており、プロジェクトの進捗状況は、杉田劇場・磯子区のウェブサイトや SNS 等を通じて、区民の皆様情報発信をしていきます。

なお、デザイン画は、横浜を拠点に活動されているイラストレーターのイクタケマコト氏が制作します。

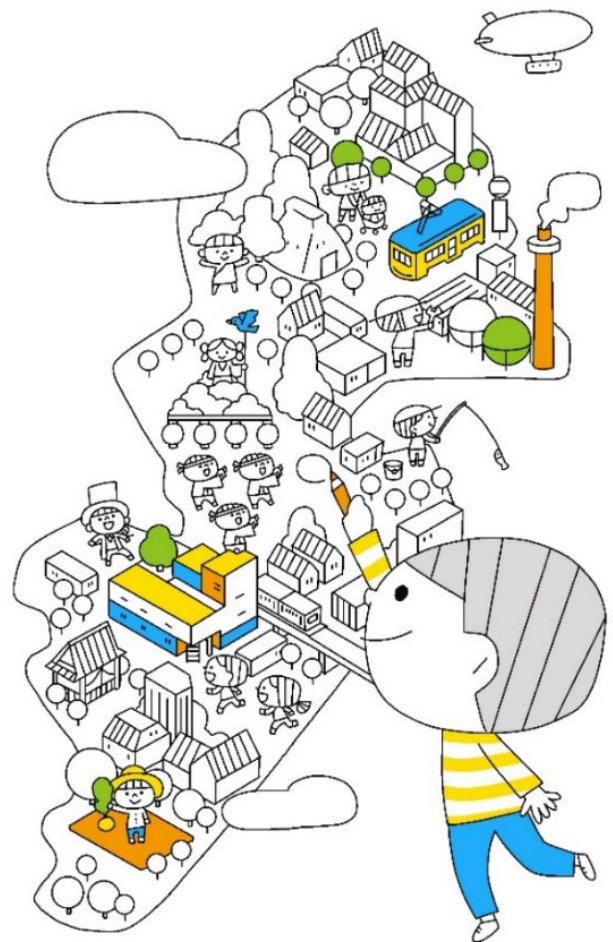
イクタケ マコト氏

イラストレーター。横浜市在住。

小学校教師を経て、イラストレーターとして活動。たくさんの人や建物をポップなタッチで一枚の画面にまとめるイラストが人気。親しみやすい絵柄を生かし、広告、雑誌、壁画、教科書など幅広い分野で作品を手がけている。

<主な壁画制作実績>

JICA 横浜、新横浜駅、黄金町バザール、ヨコハマトリエンナーレなど



イメージビジュアル ©イクタケマコト

担当 磯子区区政推進課 小高、山本

Tel : 750-2331 Fax : 750-2533

E-mail : is-kusei@city.yokohama.lg.jp

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

磯子区区政推進課長

**磯子のまち歩きデジタルスタンプラリー
～歴史・七福神のスポットを巡る～ について【情報提供】**

1 趣旨

2027 年は本市で GREEN×EXPO 2027 が開催され、磯子区は区制 100 周年を迎えます。

人と自然が共生する風景、長い年月をかけて育まれてきた歴史や文化に触れながら、磯子の魅力を体感できるデジタルスタンプラリーイベントを開催します。

冬の澄んだ空気の中、“自然とともに生きる未来”について思いを巡らせつつ、磯子のまちを歩いてみませんか。

2 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】定例会等で情報提供をお願いします。

3 デジタルスタンプラリー概要

(1) 名称

磯子のまち歩きデジタルスタンプラリー ～歴史・七福神のスポットを巡る～

(2) 開催期間

令和 7 年 11 月 20 日（木）～令和 8 年 1 月 31 日（土）

(3) 内容

区内の歴史的な名所や磯子七福神のスポットなど、全 12 か所を巡るデジタルスタンプラリーです。スマートフォンからどなたでも参加できます。またスタンプの個数に応じて、先着、抽選の各賞品をご用意しています。

散策の途中で、地域で愛されている「磯子の逸品」店舗や自然豊かな公園に立ち寄ることもできます。「磯子の逸品」一部店舗ではデジタルスタンプラリー限定のお得なクーポンもご用意しています。

※参加方法や賞品内容等の詳細については、添付のリーフレットをご参照ください。

皆様のご参加をお待ちしています。

(担当) 磯子区区政推進課 小高・松浦

電話：750-2331 Fax：750-2533

E-mail：is-kikaku@city.yokohama.lg.jp

賞品

スタンプ
3個

抽選で10名様

いそご散歩賞

どちらかをお選びいただけます

- 横浜市電保存館
親子入館ペアチケット &
はまぎん こども宇宙科学館
オリジナルグッズ
- 図書カード (1,000円分)

スタンプ
7個

抽選で5名様

いそご巡り賞

3,000円相当!
「磯子の逸品」認定店舗の
商品詰め合わせ

スタンプ
12個

抽選で3名様

いそご制覇賞

5,000円相当!
「磯子の逸品」認定店舗の
商品詰め合わせ

【各賞についての注意事項】

※スタンプを7個ためると、いそご散歩賞といそご巡り賞に応募できます。スタンプを12個ためると、すべての賞に応募できます。※各賞それぞれ応募いただけますが、当選は最大1回です。※応募はご本人さまのみ可能です。※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。(発送は2月中旬を予定しています) ※当選に関するお問い合わせやご希望は受け付けておりません。※当選した賞品の換金および権利の譲渡はできません。※あて先不明や長期不在などにより賞品をお届けできない場合は、当選権利を取消とさせていただきます場合があります。※お預かりした個人情報は、賞品の発送および事業検証のための集計以外に使用しません。

先着200名様限定

スタンプ
1個

参加者 プレゼント

磯子区役所6階65番窓口で
スタンプ画面をご提示ください。

GREEN×EXPO 2027
グッズプレゼント!

※開庁時間：平日9:00～17:00
(年末年始を除く)
※プレゼントはお一人様1回限り
とさせていただきます。

抽選で
磯子ゆかりの
素敵な賞品を
プレゼント!

参加方法

どなたでも参加できます!
アプリのインストールは不要!

STEP1 スマートフォンでページにアクセス



二次元コードをスキャンしてスタンプラリーページ
にアクセス!

※アプリのインストールは不要です

STEP2 参加エントリー&スポットチェック



アンケートを入力して、スタンプラリーにエントリー
(アンケート画面を閉じてしまった場合は左下のミニ
バナーをタップ)。

スタンプスポットはマップ上でご確認ください。

STEP3 スタンプを集める



対象スポットに到着したら、スポットページを開き、
「スタンプを押す」をタップ!

※GPS(位置情報)がオンになっていることを確認。

※スタンプ取得履歴は左下のミニバナーをタップし
て確認できます。

STEP4 賞品の抽選に応募



スタンプを集めたら、必要事項を入力の上、抽選
に応募してください。スタンプの数に応じて、
応募できる賞が増えます。

注意事項

注意事項の詳細は
スタンプラリーページを
ご確認ください!



本デジタルスタンプラリーをご利用いただくにあたり、
以下のスマートフォンの環境を推奨しております。

推奨
環境

iPhone OS:iOS13以降

ブラウザ:Safari

Android OS:Android10以降

ブラウザ:Chrome

※スタンプラリーの参加はスマートフォンからのみ可能であり、パソコン、タブレット、フィーチャーフォンは非対応となります。

2027年は磯子区制100周年

磯子のまち歩き

デジタルスタンプラリー

歴史・七福神のスポットを巡る

開催
期間

2025

11.20 木

2026

1.31 土



参加
無料

スマホ片手に健康づくり!

デジタルスタンプを集めて
素敵な賞品をもらおう!



横浜市磯子区政推進課

お問合せ

磯子区デジタルスタンプラリーサポート係 (tvkコミュニケーションズ内)

isogo-stamprally@tvk-coms.co.jp

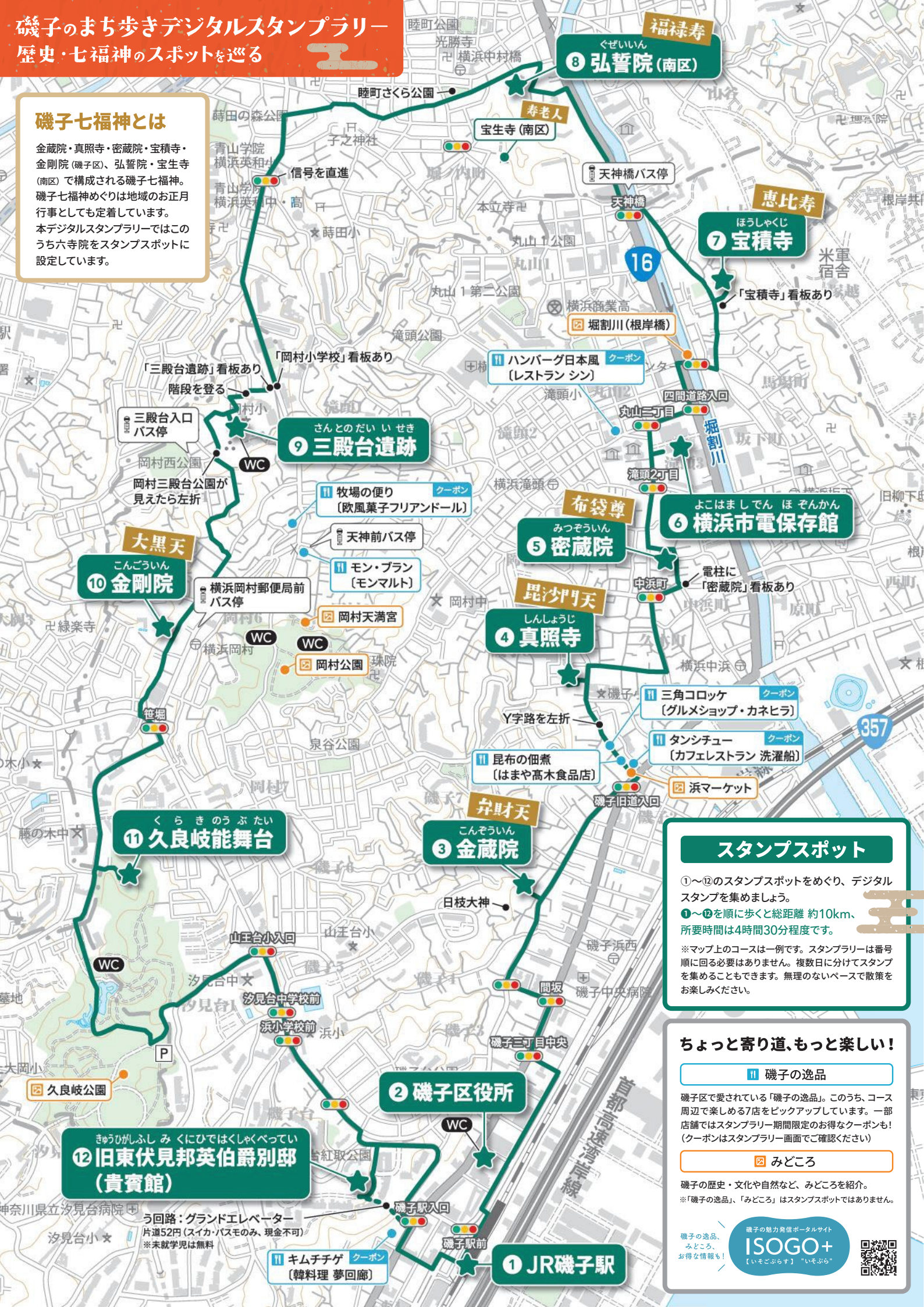
※返信は平日10:00～17:00
(年末年始を除く)となります。

磯子のまち歩きデジタルスタンプラリー

歴史・七福神のスポットを巡る

磯子七福神とは

金蔵院・真照寺・密蔵院・宝積寺・金剛院（磯子区）、弘誓院・宝生寺（南区）で構成される磯子七福神。磯子七福神めぐりは地域のお正月行事としても定着しています。本デジタルスタンプラリーではこのうち六寺院をスタンプスポットに設定しています。



スタンプスポット

①～⑫のスタンプスポットをめくり、デジタルスタンプを集めましょう。

①～⑫を順に歩くと総距離 約10km、所要時間は4時間30分程度です。

※マップ上のコースは一例です。スタンプラリーは番号順に回る必要はありません。複数日に分けてスタンプを集めることもできます。無理のないペースで散策をお楽しみください。

ちょっと寄り道、もっと楽しい！

II 磯子の逸品

磯子区で愛されている「磯子の逸品」。このうち、コース周辺で楽しめる7店をピックアップしています。一部店舗ではスタンプラリー期間限定のお得なクーポンも！（クーポンはスタンプラリー画面でご確認ください）

III みどころ

磯子の歴史・文化や自然など、みどころを紹介。※「磯子の逸品」、「みどころ」はスタンプスポットではありません。

磯子の逸品、みどころ、お得な情報も！

磯子の魅力発信ポータルサイト
ISOGo+
【いそごふらす】 “いそら”



⑫ 旧東伏見邦英伯爵別邸（貴賓館）

きゅうひがふし みくにひではくしゃくべてい
う回路：グランドエレベーター
片道52円（スイカ・バスモのみ、現金不可）
※未就学児は無料

II キムチチゲ クーポン
（韓料理 夢回廊）

② 磯子区役所

① JR磯子駅

③ 金蔵院

弁財天

真照寺

昆沙門天

密蔵院

布袋尊

三殿台遺跡

大黒天

金剛院

宝積寺

弘誓院（南区）

福祿寿

磯子区連合町内会長会資料
令和 7 年 11 月 17 日

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

地 域 振 興 課 長

令和 7 年度磯子区自治会町内会長感謝会の開催について（ご案内）

1 趣旨

日ごろから、磯子区政の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、磯子区では、自治会町内会長として永年地域社会の振興に御尽力いただいている会長の御功績に対して永年在職者表彰をさせていただいております。
この度、永年在職者の皆様に感謝の気持ちをお伝えする場として令和 7 年度磯子区自治会町内会長感謝会（以下、「感謝会」）を開催いたします。

2 お願いしたいこと

【地区連長】ご承知おきください。

【単位会長】令和 8 年 1 月頃に、各自治会町内会長様あてにご案内状をお送りいたしますので、御出席くださいますよう、お願いいたします。

3 永年在職者表彰受賞者について

裏面「令和 7 年度自治会町内会長永年在職者表彰名簿」を御参照ください。

4 感謝会の概要

（1）開催日時

令和 8 年 2 月 27 日（金） 17 時 00 分～18 時 30 分（予定）

（2）会場

株式会社 IHI 横浜事業所 ゲストハウス（磯子区新中原町 1）
（JR 新杉田駅から徒歩約 5 分／京浜急行杉田駅から徒歩約 15 分）

（3）出席者

令和 7 年度永年在職者表彰受賞者、来賓、自治会町内会長

（4）表彰について

感謝会において、市長表彰受賞者並びに区長表彰受賞者に表彰状と記念品の贈呈を行います。受賞者の皆様には、下記担当からご連絡いたします。

磯子区地域振興課 担当：保月・大竹・遠藤・稲垣
Tel 7 5 0－2 3 9 1 Fax 7 5 0－2 5 3 4
E-mail is-chishin@city.yokohama.lg.jp

裏面あり

令和7年度 自治会町内会長永年在職者表彰名簿 ※敬称略

	在職年数	団体名	氏 名
1	市長表彰 (30年)	洋光台北団地一街区自治会	三上 勇夫
2	市長表彰 (20年)	ソフトタウン根岸 壺・弐・参番館自治会	原 國晃
3		磯子三丁目団地町内会	佐藤 哲夫
4	市長表彰 (15年)	広地町内会	宮崎 チエ子
5		汐見会	小野 道博
6		杉の子会	久保 雅己
7		上中里町内会	田邊 実
8	市長表彰 (10年)	坂下町内会	小林 明義
9		ヴェルドミール磯子自治会	下川 紀雄
10		森が丘自治会	笠原 静江
11		杉田中自治会	太田 和弘
12	区長表彰 (5年)	東町町内会	石川 康雄
13		滝頭岡町町内会	石川 節子
14		禅馬自治会	浅見 哲治
15		汐見台2701棟第6分譲自治会	岩井 幹雄
16		磯子センチュリー自治会	塚田 一雄
17		杉田坪呑自治会	斎藤 敏郎
18		田中町内会	北見 眞一
19		洋光台四丁目自治会	直江 秀平
20		新杉田町自治会	高橋 忠英

自治会町内会長 様

磯子区地域振興課長

令和7年度コスモスミーティングについて【実施報告】

1 趣旨

今年度も各地区においてコスモスミーティングが開催されました。自治会町内会ほか地域で活動する委嘱委員の方など、全9地区で延べ 264 人の方に御参加いただき、各地区の地域課題について活発な意見交換が行われました。

今年度は、多くの地区で地域福祉保健計画（スイッチON磯子）をテーマに実施いただき、開催方法をグループワークにした地区では、参加者の意見交換に対する満足度が高くなる傾向が見られました。

区役所では今後も地域福祉保健計画など地域課題解決に向けた地域住民同士の話し合いを支援していきます。

各地区の意見交換の概要と、当日ご回答いただいたアンケートの結果についてご報告します。

2 お願いしたいこと

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 報告の概要

（1）実施日時等

地区名	実施日時	参加人数	テーマ
根岸	6/23(月)	28 人	第5期スイッチON磯子地区別計画の策定
滝頭	7/10(金)	35 人	第5期スイッチON磯子滝頭地区計画に向けて、滝頭地区が目指すことは？
岡村	7/2(水)	38 人	スイッチON磯子 地域のイベント再発見！～岡村地区の未来に向けて
磯子	7/22(火)	23 人	大人と子どもの場づくりに向けた地域活動の取組について
汐見台	6/21(土)	30 人	災害に備えて
屏風ヶ浦	7/17(木)	20 人	これからの地域防犯活動はどうあるべきか
杉田	7/5(土)	33 人	区制 100 周年に向けて 杉田地区の過去・現在・未来への取組～杉田地区の魅力再発見～（第5期スイッチON磯子「杉田地区別計画策定に向けて」）
上笹下	6/21(土)	27 人	第5期スイッチON磯子地区別計画の策定
洋光台	7/24(木)	28 人	第5期スイッチON磯子洋光台地区別計画策定ワークショップ

参加人数：区役所職員を含みません



コスモスミーティングは、自治会町内会や各種団体の皆様が地域課題を共有し、課題解決のための意見交換や先進的な取組事例の紹介を行うもので、地区連合町内会ごとに平成 23 年度から開催していただいております。今年度で 14 回目となりました。

(2) 各地区の様子

根岸地区 テーマ 「第5期スイッチON磯子地区別計画の策定」

根岸地区では、地区別計画策定に向けて、5グループに分かれてワークショップを行いました。

【主な意見】

- ・地域への情報発信や、外国人への情報伝達の工夫が必要
- ・ゆるやかなつながりを目指している
- ・次の世代の人材発掘や人材育成は大変だが重要である
- ・イベントなどで顔を合わせる機会が大事
- ・祭りなど根岸地区全体で取り組んでも良いのでは



滝頭地区 テーマ 「第5期スイッチON磯子滝頭地区計画に向けて、滝頭地区が目指すことは？」

滝頭地区では、地区別計画策定に向けて、4グループに分かれて意見交換を行いました。

【主な意見】

- ・近隣の町内会で合同で何かやるという工夫も必要
- ・子供会がほとんどなくなり町内会ごとに独自に子供への対応に取り組んでいる
- ・焼き芋大会では男性や若い人が多く参加しておりぜひ見習いたい
- ・行事では企業の力を借りるのも良い
- ・町内会役員の高齢化や担い手不足により、町内会単独で行事を行うことが難しくなっている
- ・各町内会では年間通して多岐にわたる行事を行っているが、若い人が全然入ってこず先に進まないという悩みがある
- ・外国籍の住民について言葉が通じず様々な問題が生じているが、学校の子供を通じて親に話をしてほしい
- ・地域の行事を学校からポスター、掲示板、メール等で周知し参加につなげてほしい



岡村地区 テーマ 「スイッチON磯子 地域のイベント再発見！～岡村地区の未来に向けて」

岡村地区では、各地域で行っているイベントの特徴や課題について、3グループに分かれて意見交換を行いました。

【主な意見】

- ・イベント参加者確保のため、自治会の枠を超えた参加、新しい方や自治会未加入でも子どもは参加できるなど、さまざまな工夫をしている
- ・岡村西部第三自治会のふれあいサロンは年齢制限なくあらゆる年代OK、行事が楽しいと思ってもらえるような会にしたい
- ・寿老クラブは子どもたちも参加できるという思いでやっていた
- ・町内会館を子供たちに開放する日を作り、自主性に任せるようなことも検討している
- ・健民祭、スポーツフェスティバルは7自治会で、防災種目も取り入れながらやっている
- ・二次元コードの利用など簡単に申込みできる方法を考えたい
- ・自治会加入者の減少や役員の兼務などにより、新しい行事ができない
- ・今後役員の負担を軽減する方法を考えていかなければいけない



磯子地区 テーマ 「大人と子どもの場づくりに向けた地域活動の取組について」

磯子地区ではスイッチ ON 推進会議として開催され、テーマに関して各自治会町内会や各種団体等から発表がありました。

【主な発表内容】

- 複数の自治会合同での夏祭りでは多くの子供の参加があった
- 夏祭りやラジオ体操、餅つき大会を実施
- 子供会のバス旅行や歓送迎会
- 子どもゲーム大会（中学生以下の子供全員にゲーム券配布）
- 韓国教育院との連携（災害時避難場所の提供、行事の広報）
- 動物村の開催（アヒル、ウサギなどの小動物とふれあえる）
- 各種団体や福祉関係事業所の特性に応じた取り組み



汐見台地区 テーマ 「災害に備えて」

汐見台地区では、昨年に引き続き防災関連のテーマを取り上げ、災害時の備えに関する取組紹介、「防災アンケート」の結果説明の後、3グループに分かれて意見交換が行われました。

【主な意見】

- 防災の話し合いの場を今後新たに設ける
- 家具を低くリフォームして安全に配慮している
- 今後他の自治会と合同訓練を考えたい
- 感震ブレーカーや家具転倒防止器具は高齢者の多い自治会で周知していきたい
- 備蓄倉庫の保有の有無により備蓄に対する意識に違いがある
- 災害発生後の物資の運搬手段に課題がある
- 備蓄品について何を用意したらよいかわからない、いざというときに備蓄庫を開けられるかどうかわからないといった不安がある



屏風ヶ浦地区 テーマ 「これからの地域防犯活動はどうあるべきか」

屏風ヶ浦地区では、区役所から地区の犯罪傾向や警察の地域支援体制について情報提供を行った後、3つのグループに分かれ意見交換を行いました。

【主な意見】

- 犯罪につながる環境にならないよう一人暮らし高齢者の見回り活動をしている
- 屏風ヶ浦駅前が暗くなるので自治会として見回り活動を重点的にやっていく
- 老人会の講習会で特殊詐欺について話してもらった
- 子供に対する犯罪は、路上、下校時が多く、そういう意識で見守ってほしい
- 防犯パトロールを行っているが人手が少なくなっている
- 防犯カメラの設置台数が年々増加している
- 屏風ヶ浦駅前交番はぜひ残してほしい



杉田地区 テーマ 「区制100周年に向けて 杉田地区の過去・現在・未来への取組～杉田地区の魅力再発見～（第5期スイッチON礒子「杉田地区別計画策定に向けて）」

杉田地区では、「防災訓練」「健民祭」「梅まつり」の3つのテーマについて、初めに関係者から概要の説明を受け、その後、テーマ別に3グループに分かれて意見交換を行いました。

【主な意見】

- ・防災訓練は様々な情報を得る機会であることの周知が必要
- ・自助、共助を地域でもっと考える必要がある
- ・防災時はトイレの対処など不明な点が多い
- ・健民祭の楽しさを伝えるため動画や映像など情報発信の工夫が必要
- ・健民祭の会場から遠い地域がある、子供や若者の参加が少ない
- ・梅まつり用のキャラクターもできるかも
- ・最寄駅から梅まつり会場への行き方がわかりにくくパネル付き自販機等で広報できれば



上笹下地区 テーマ 「第5期スイッチON礒子地区別計画の策定」

上笹下地区では、大蔵副会長から「スイッチON礒子上笹下地区の取組」の紹介があった後、3グループに分かれてワークショップを行いました。

【主な意見】

- ・こどもが元気だと地域が明るくなる
- ・自治会で皆がLINEを使えばもっと情報共有ができる
- ・ちょっとなら手伝えると思わせる環境づくりも必要
- ・地域の人に参加をしてもらい自治会や地域を知ってもらうきっかけづくりをしている
- ・顔を出して信頼関係を作るのが大切、お互いの安心にもつながる
- ・意識しないと横のつながりがなくなってしまう
- ・誰が何をやっているかわからなくなっていることが心配
- ・分担してできる組織運営は誰かが背負ってる
- ・多世代の居場所が必要



洋光台地区 テーマ 「第5期スイッチON礒子洋光台地区別計画策定ワークショップ」

洋光台地区では、5グループに分かれて地区別計画策定ワークショップを行いました。

【主な意見】

- ・担い手で若い人を増やすには住み良い街にしないと
- ・中学生のボランティア部が非常に活躍している
- ・合同夏祭りでは他の自治会の様子を見ていろんな発見があった
- ・挨拶でつながるのが大切で、頑張ってる
- ・音楽の集いは合同開催が難しくなってきたが歴史があるので続けたい
- ・多くの行事をやっているが知っている人が少ない。情報一覧表があれば
- ・保健活動推進委員会では他のグループとつながる活動をしたい
- ・祭りで独自のノウハウを持っている地区に他地区から応援要請ができればいい
- ・足の確保に困っている高齢者が増えており、巡回バスや送迎用バスの活用などの工夫が必要
- ・自治会活動は高齢者向けが中心で若い人が参加するきっかけがない



(3) アンケート結果

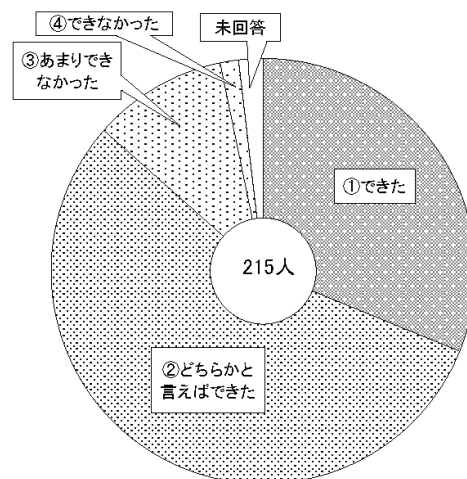
参加者 262 人、回答者計 215 人、回答率 82.1%

質問1 所属を教えてください。

①自治会町内会 148 人、②学校、公共施設など 24 人、③委嘱委員ほか 43 人

質問2 コスモスミーティングは、自治会町内会を中心とした地域で活動する様々な団体や人々が地域課題を共有し、地域の皆さまが課題解決のための意見交換などを行うことを目的としています。本日のコスモスミーティングでは、地域課題解決につながる議論ができたと思いますか。また、その理由も教えてください。

① できた	67 人	(31.2%)
② どちらかと言えばできた	119 人	(55.3%)
③ あまりできなかった	22 人	(10.2%)
④ できなかった	3 人	(1.4%)
○ 未回答	4 人	(1.9%)



【理由 ※抜粋】

①②（できた、どちらかと言えばできた）

- ・いろいろな情報や他の自治会がどのような取組みをしているかなど参考になりました
- ・各自治会のイベントの意義が伝わり自分の自治会にも波及させたいと思いました
- ・皆きちんと意見が言えていたし、各グループの発表を聞き夫々のグループのお話しに納得したり共通点もあり共有できたと思う
- ・若い世代からも貴重な意見も出て、頼もしく思えた。地域の課題は多くあるが、高齢化が進んでいるのも確かである
- ・地域課題をおたかひに認めあうことは出来ても、課題解決につながるまでの議論は単発・短時間では期待出来るものではないように思う。地区のそれぞれの地域課題を情報共有しただけでも、とても有意義なミーティングだったと思います
- ・課題は共通認識ができた。課題解決の提案もいくつかあがった
- ・もう少し具体的な話しが出来ると良かった 各自治会町内会の連携等の提案もあり良かったと思う

③④（あまりできなかった、できなかった）

- ・時間が短い。それぞれの意見で共通問題をまとめきれなかった
- ・問題を出し合うことはできたが、解決につながるまではいかなかったように思われる

質問3 今後、地域で話し合いたい内容はありますか。(3 つまで)

※選択項目：高齢化・防災・防犯・子育て・ごみ・地域の活性化・地域の担い手づくり・地域のつながりづくり（孤立予防）・空き家・まちづくり・交通・自治会町内会での ICT 活用・自治会町内会の加入促進・その他

【地区別上位 5 項目】

	1	2	3	4	5
全地区	高齢化(41.9%)	地域の担い手づくり(40.9%)	防災(36.3%)	地域の活性化(27.9%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(25.6%)
根岸	地域の担い手づくり(61.9%)	防災(42.9%)	高齢化(38.1%)	地域の活性化・地域のつながりづくり(各23.8%)	
滝頭	地域の担い手づくり(53.3%)	高齢化(46.7%)	防災(43.3%)	ごみ・地域の活性化(各36.7%)	
岡村	高齢化(50.0%)	地域の担い手づくり(46.9%)	自治会町内会の加入促進(31.3%)	防災(28.1%)	地域の活性化・地域のつながりづくり(各25.0%)
磯子	防災・地域の担い手づくり(各31.3%)		地域のつながりづくり(孤立予防)(25.0%)	高齢化・ごみ・地域の活性化(各18.8%)	
汐見台	防災(50.0%)	高齢化(46.2%)	地域の活性化(34.6%)	地域の担い手づくり(23.1%)	地域のつながりづくり・まちづくり(各19.2%)
屏風ヶ浦	地域の担い手づくり(50.0%)	高齢化(43.8%)	地域の活性化(31.3%)	ごみ・地域のつながりづくり(孤立予防)(各25.0%)	
杉田	防災(44.8%)	高齢化(34.5%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(31.0%)	防犯・子育て・地域の活性化(各27.6%)	
上笹下	高齢化(59.1%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(45.5%)	地域の担い手づくり(31.8%)	地域の活性化(22.7%)	防災・防犯・子育て(各18.2%)
洋光台	地域の担い手づくり(52.2%)	防災(39.1%)	高齢化(30.4%)	地域の活性化・交通(各26.1%)	

質問4 その他、本日の感想や今後開催していくうえでの改善点がありましたら、自由にご記入ください。【抜粋】

- ・皆さんが自分の地域に限らず、町全体を自分事として考えている姿勢がすばらしいと思いました
- ・各町内会のみでなく、他地域の人達と一緒に活動出来たらと 例 夏祭りを合同でする。他のイベントも一緒に出来たらと思います
- ・参加者が比較的高齢者であり、30、40 代の方はほとんどいませんでした。意見がかたよったり若い世代の意見が無い為、若い人も参加してほしいです
- ・重要なテーマであり、良い会でありましたが、時間が足りず少々残念でした
- ・スイッチ ON について地域の多くの方々が集い話し合えただけでも認識 UP につながったと思います
- ・コスモミーティングに参加させていただき良かったです。ありがとうございます。我が自治会も 1 歩でも前進できるようにしたいと思います
- ・こうした話し合いを定期的におこなう必要があると感じた。

担当：磯子区地域振興課 永井・石橋

電話：750-2398 Fax：750-2534

E-mail：is-chiikiryoku@city.yokohama.lg.jp

年末年始の資源とごみの収集日程

12月31日(水)から1月4日(日)まで、

収集はお休みさせていただきます。

○ 年末も、資源とごみの分別と減量にご協力をお願いします。

○ 資源とごみは、各収集日の **朝8時まで**にお出してください。

(年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。)

○ 収集がお休みの日は、資源とごみを絶対に出さないでください。

○ 分別されていないものは収集できません。



横浜市資源循環局マスコットイーオ

収集日程を
お確かめの上、
ルールを守って
お出ください。



燃やすごみ・燃えないごみ
スプレー缶・電池類

プラスチック資源

缶・びん・ペットボトル
小さな金属類

12月	28日(日)	収集はお休みです
	29日(月)	通常の曜日どおり収集します
	30日(火)	通常の曜日どおり収集します
1月	31日(水)	収集はお休みです
	1日(木)	
	2日(金)	
	3日(土)	
	4日(日)	
	5日(月)	通常の曜日どおり収集します
	6日(火)	通常の曜日どおり収集します

※ 古紙・古布は、横浜市の回収ではありません。

実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接お問合せください。

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日(水)から1月4日(日)までお休みします。



横浜市 粗大ごみ
2次元コード

※12月のお申込みは特に混み合い、
年内の収集にお伺いできない場合がございます。



粗大ごみのお申込みについてはこちらから

又は、インターネットで「横浜市 粗大ごみ」と検索

12月30日正午から1月4日までにお申し込みされた方への返信(収集日等のお知らせ)は、1月5日以降になります。

令和7年度 横浜市資源循環局

私たちはみんな同じ地球人 ～セイン・カミュさんと考える 多文化共生～

磯子区では「多文化共生をととして、誰もが地域で安心して力を発揮できる磯子」を目指しています。

今回、セイン・カミュさんをお招きし、「違い」を認め合う大切さや、生きるために大切なことを自身の経験を交えお話いただきます。

ぜひ一緒に、多文化共生の視点から、人権について考えてみませんか。セインさんへの質問も募集しています。

※全ての質問にお答えできない場合があります。予めご了承ください。

日時

令和8年2月9日(月)

会場

磯子公会堂(磯子区総合庁舎1階)
横浜市磯子区磯子3-5-1

15:00～16:30(開場14:30予定)

※公共交通機関をご利用ください。



講師プロフィール

1970年ニューヨーク州生まれ。父親の仕事の都合で世界各国を回り6歳の時に来日。現在は二男一女の父、タレントとして活躍中。

また、一般社団法人障がい者自立推進機構の理事を務める。「さんまのスーパーからくりTV」「YOUは何しに日本へ」など多数のTV番組に出演。

申込期間：12/11(木)～1/23(金)
定員に達し次第受付終了

下記の①か②のいずれかの方法でお申込みください。
申込の際、講師への質問があればご記載ください。

申込内容

- ・氏名・ふりがな
- ・居住区
- ・電話またはFAX番号
- ・一時保育の有無・人数
- ・車椅子スペースの利用の有無
- ・セインさんへの質問(任意)
を記載して送付

①横浜市電子申請・届出システム

オススメ!



②メールまたはFAX

～お知らせ～

- ・要約筆記あります。
- ・荒天等で中止となる場合は、磯子区役所のHPに掲載します。



未来に はばたく磯子 100周年ありがとう

主催：横浜市磯子区総務課人権啓発講演会担当
電子メール：is-shomu@city.yokohama.lg.jp
電話：045-750-2311 FAX：045-750-2530

(磯子区100周年キャッチフレーズ)

※いただいた個人情報については、本講演会の実施以外の目的では使用しません。



1月は防災を考えよう！

参加
無料

定員100名

磯子区 防災講演会

いざという時の備え、足りてますか？

テーマ

「在宅避難のススメ！」

避難所へ行かない準備と防災備蓄品の選び方」

講師

たかに ともや
高荷 智也 氏

合同会社ソナエルワークス代表社員
備え・防災アドバイザー

「備え・防災は日本のライフスタイル」をテーマに活動するフリーの防災専門家。大地震や感染症への備えからゾンビ対策まで、堅い防災を分かりやすく伝える活動に定評があり、防災YouTuber・Voicyパーソナリティとしても活動する。1982年、静岡県生まれ。



開催日時

令和 8 年 (13:00開場)
1 月 26 日 月 13:30-15:00

会場

磯子区役所 7 階会議室

横浜市磯子区磯子 3 丁目 5-1

お申し込み方法

①横浜市電子申請システム

②電話、Eメール 又は FAX

- ・上記のいずれかからお申し込みください。
- ・定員を超える場合は「抽選」となります。
- ※「落選」の場合のみ 1月20日にご連絡します



お申し込み期間

令和 7 年 12 月 5 日(金)

～令和 8 年 1 月 19 日(月)

主 催 磯子区役所 総務課 危機管理・地域防災担当
お問合せ TEL 045-750-2312 FAX 045-750-2530
Mail is-bousai@city.yokohama.lg.jp

自治会町内会の課題解決をサポート アドバイザー派遣のご案内

今後の自治会町内会の運営に
不安や心配ごとはありますか？

スマホって便利らしい
けど、決まったことしか
できないわ



デジタル化っていわれても
何をしたらいいのか、何か
らやればいいのか全くわか
らないよ

デジタル化して、
イベントの参加募集を
もっと手軽にできないかな

高齢者の見守りや災害時の
安否確認などに、
デジタル化は役立つの？

地域活動のデジタル化に、何から取り組めばいいかわからない。
そんな場合でも、地域の課題やこれからやりたいことを、お伝えください。
たくさんの事例と知識をもったアドバイザーが、初めの一步からサポートします。

《今年度、この事業を活用している自治会の例》

1回目：デジタル化についての相談

どんなことをデジタル化したいのかを伝えて、
対応するアプリやソフトについて、アドバイスして
もらいました。（会長等の役員とアドバイザー）

2回目 会員向けスマホ講座、導入ソフトについての相談

デジタル化の前提として、スマホに慣れるということで、
初心者向けスマホ講座を実施、1回目の続きの相談
（3回目も継続してスマホ講座他を予定）



●申込

自治会町内会・地区連合町内会・自治会町内会に所属する団体（子ども会・老人会など）

●開催日程・場所

ご希望の日程・場所で実施可能（夜間、土日祝も可）

●開催回数・時間

1回あたり2時間まで、複数回申込み可（概ね3回まで）

募集期間

令和8年1月16日

（金）まで

※延長については
応相談

【申込・問合せ先】 まずはお電話を！

持参、郵送又はメールで申込書をご提出ください。

地域振興課地域活動係 保月・青木

電話：750-2391 メール：is-chishin@city.yokohama.lg.jp

詳細・申込書は
こちら→



令和7年度磯子区読書活動推進講演会

絵本の世界を旅しよう！ ～作家と声優といっしょに～

日時 令和8年 **2** 月 **7** 日（土）

13時30分～15時（13時受付開始）

会場 磯子公会堂（磯子区3-5-1）

参加無料・先着600人

絵本『しー しずかに』（金の星社）の作者のお二人をお招きし、
絵本の制作秘話や、かわいいイラストもご紹介する読み聞かせ&
トークショーを開催します。

お二人と一緒に絵本の世界を旅しませんか。

当日、お二人の書籍を持参した方は、講演会終了後にサイン会に
参加できます。

（当日先着30人、13時から受付にて整理券を配布します）



詳細はこちら

講師紹介



『しー しずかに』
(かかずゆみ/さく
市原淳/え 金の星社)



『へんしんもいもい』
(市原淳/作
開一夫/監修 ディスカヴァー・トゥエンティワン)



『かけています』
(市原淳/作 世界文化社)

市原 淳氏

愛知県出身、横浜市在住。大阪芸術大学デザイン学科卒業。絵本の他に広告、グッズ、書籍のイラストレーションも制作。2009年、オリジナルキャラクター「Poppets Town」がカナダでアニメ化、世界約100か国のテレビで放送される。2023年、アメリカのバンドSPARKS のグッズを公式で製作。2025年、絵本『もいもい』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）の英語版が、アメリカの「The Wall Street Journal」で過去20年に出版されたボードブックの中で最も優れた作品に選ばれる。主な作品に『しー しずかに』（作/かかずゆみ 金の星社）、『はいたつやさん』（日本マクドナルド、ハッピーセット®）、『かけています』（世界文化社）などがある。横浜市内の地区センターのプレイルームリニューアルでは、壁紙のイラストから絵本コーナー全体のデザインをプロデュース。

かかず ゆみ氏

声優、絵本作家。「ドラえもん」源静香役をはじめ、「それいけ!アンパンマン」「ONE PIECE」「名探偵コナン」「サンリオ」「ひつじのショーン」「デザインあneo」「デカ盛りハンター」等、多数の作品に携わる。2011年よりラジオでの読み聞かせ、また、親子向けの対面読み聞かせ活動も継続中。絵本『しー しずかに』（金の星社）で絵本作家デビュー。

サイン会（当日先着30人・1人1冊）

当日、お二人の書籍をを持参した方は、講演会終了後にサイン会に参加できます。

※かかず氏のサインは『しー しずかに』のみ。

当日13時から受付にて整理券を配布します。

書籍の販売はありません。ご自身で購入した書籍を持参してください。

会場案内

磯子公会堂（横浜市磯子区磯子3-5-1）

※公共交通機関でお越しください。



磯子区連合町内会長会資料
令和 7 年 1 1 月 1 7 日

自治会町内会長 様

磯子区福祉保健課長

「民児協いそご 第 52 号」の配布について

晩秋の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より磯子区の福祉・保健事業に御理解・御協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、磯子区民生委員児童委員協議会において、『民児協いそご 第 52 号』を発行致しましたので配布させていただきます。

恐れ入りますが、各自治町内会の状況に合わせて、地区回覧等のご協力をお願いいたします。

連絡先：磯子区福祉保健課 保坂、松井

電 話：7 5 0－2 4 1 1

F A X：7 5 0－2 5 4 7

E-mail：is-fukuho@city.yokohama.lg.jp



発行：
磯子区民生委員
児童委員協議会

第52号
令和7年11月11日

今年の磯子まつりと主任児童委員の3年間の活動を振り返って

今年の磯子まつりでは「手作りあそび広場」を開催し、『魚つり』や『タコタコボン』など家でも簡単に作ることができるゲームをたくさんのお子さんに楽しんでいただきました。

「私も作れるかも…」と写真を撮る保護者の方もいましたが、こういった活動が「家で親子が過ごす」ヒントになればいいなとも思っています。

3年間の活動を振り返ると、まず『ティンカーベル活動』が復活しました。『ティンカーベル活動』とは、磯子区の主任児童委員が結成するグループで、「親と子のつどいの広場」等に伺い、手遊びしたり歌ったりしながら、顔の見える関係づくりを目指すものです。これまでたくさんの親子の皆さんと触れ合うことができました。

また、学校行事や協議会等に参加し、先生方との信頼関係をつくることにも努めています。学校との情報共有や継続して活動することの大切さを強く感じています。

子どもをとりまく課題について学ぶことも大切です。講演会や研修、施設訪問も積極的に行いました。

地域を見守り、必要であれば関係機関につなぐ役割、私たち主任児童委員の大切な仕事だと考えています。

3年の任期を終え私たちの活動も一区切りです。12月の一斉改選で顔ぶれは少し変わりますが、新たなメンバーを迎え、新たな気持ちで活動していきたいと思っています。

磯子区主任児童委員連絡会 代表 今井 裕子



◆「ティンカーベル活動」では地域に直接伺いました。

◆「磯子まつり」では、毎年多くの親子の皆さんにご来場いただきました。



もくじ

主任児童委員の活動について	1
「民生委員・児童委員をやったよかった」	2
赤い羽根共同募金／民児協一泊研修／「地域で見守り」推進事業／編集後記	4

(注)本文中、「民生委員・児童委員」は、とくに必要な場合を除き、「民生委員」と表記しています。

民生委員・児童委員を やってよかった ～1期3年を振り返って～

民生委員の委嘱期間は3年間で、今年の12月からは
新しいメンバーを迎えて活動を始めます。
これまでの活動の思い出などについて、地区の民生委員に聞いてみました。

【根岸地区】

民生委員にと声がかかった時、この地域で子供と私自身を育てて
いただいたとの思いで、引き受けさせていただき5年が経ちました。
平日仕事があったため、訪問活動は土曜日か日曜日に限られまし
たが、近況を聞いたりたわいのないおしゃべりをしたりしてきました。
そこで、何か私にできることはと考え、少しでも日々の活力に
なればと思い、「一言バースデカード」を作りお渡ししています。
仕事柄この様なカードを作ることは、私自身の楽しみでもありました。
また受け取ってくれた方々が、並べて飾ってくださっているのを見
るとうれしく思い今後も続けようと思いました。明るく挨拶ができ
気軽に相談してくれる雰囲気の中で、
民生委員は日々新しい発見のある楽し
い活動です。

(大木 喜美代)



◆手作りのバースデカード

【岡村地区】

民生委員を始めた当初は「何をしたらよいのだろう?自分には特
別なスキルは無い」等と考えていました。

昔の民生委員の活動内容を調べてみますと、担当する方の生活
にかなり入り込む場面も有り、今の民生委員の活動内容とだいぶ
違っているようです。

でも現在では、介護保険等の各種福祉サービスが充実しており、
ある意味で分業化されているようです。

そこで、私たち民生委員は地域の方の「小さな変化に気づく」と
いうスキルを磨いていく必要を感じています。

民生委員の活動には、色々な研修が提供されていますので、スキ
ルアップを図りながら行政やケアプラザ等の機関に事案を引き継
いでいきたいと思います。

「小さな変化に気づく」民生委員の仲間を募集中です。

(本間 太一)

【汐見台地区】

令和4年12月の民生委員の一斉改選から3年たちますが、前期任
期期間はコロナに翻弄された3年間で、地域の訪問活動等もままな
らない状況でありました。

3年続いたコロナ禍が収束を迎えた時期に新たな任期がスター
トしましたので、疲弊した地域を如何に日常に戻すかが最大の課題
であり、そのためには民生委員本来の活動を地道に続け、地域の皆
様の信頼に応えることだと地区民児協で話し合いました。

地区の民生委員は任期の若い方が多いのですが、幸いのことに
人財に恵まれて、闊達に活動に取り組んでいただき、地域の皆様の
期待に少しでも応えることが出来たのでは考えています。

この好循環をしっかりと次期民生委員の皆様に繋げ、安心・安全
な地域社会づくりに貢献していきます。

(屋代 昭治)

【杉田地区】

初めは、分からないことばかりのスタートでした。

まず、ひとり暮らしの方のお宅に伺い、「お元気ですか?お困り事
はありませんか?」と会話を重ねていくうちに、お顔と名前をしまか
り覚えていきました。

また地域では、見守り活動「友愛」からお誘いして、ネックレス等
のものづくり活動をしています。

ご自身で作成した作品を付けて、「土曜懇話会」といった集まりに
参加していただき、それぞれの出来栄を褒めあったり、会話を楽し
む姿をみると、こちらも明るい気持ちになります。

終わってみると短いようですが、たく

さんの高齢者の方々と知り合う機会は、
人生の中ではそうはないと思います。
良い経験をさせて頂きありがとうございました。

(藤井 信子)



【屏風ヶ浦第一地区】

50年前に結婚し、初めて磯子の町に来ました。その後共働きしな
がら、今でいう「ワンオペ」で三人の子どもを育てました。

その後は親の介護があり、これまで仕事や子育て、介護と無我夢
中で、ご近所やこの街、磯子、横浜、日本、そして世界のことで考
える余裕がなかった気がします。

地域の皆さんに恩返しをしたいと考え始めた矢先、自治会の役員
の方から声をかけられ、「保健活動推進員」と「民生委員」を同時に
始めることとなりました。

私の地区は、2つのケアプラザの区域が横断している等、難しさ
を感じることもありましたが、同じ地区の民生委員の皆さんにやさ
しく教えていただき、会議もいつも和やかな雰囲気楽しく充実し
た活動ができました。

(磯貝 えり子)

【上笹下地区】

民生委員として二期目を迎えたこの三年間は、研修委員を担当し
ました。

研修委員会とは、年に5回区役所の会議室で開催され、各地区の
事例発表等を行い、課題の解決のため委員が話し合いを行うもの
です。

私もこれまで2回の事例発表を行いました。それぞれの事例に
は、各地区固有の課題があり、大いに啓発されました。

事例発表の後には、各委員からの質問に対する、当該発表者の回
答や、ベテランの委員から経験に基づく懇切な解説をいただく、と
いう有意義な時間でした。

また、これらの事例はその都度、地区の協議会で紹介することで
情報の共有を行い、今後の活動の参考にいたしました。

(中沢 利郎)

【滝頭地区】

2022年12月から民生委員の役割を担うことになり特に不安、心
配を感じることはありませんでした。主に高齢の方を訪問そして常
識から逸脱のない言動を原則として務めようと考えました。

自治会では滝頭地域ケアプラザの協力をいただき「ミニ講座&出
張相談会」を毎月一回(年12回)開催しています。参加者は少ない
ですが内容は浅くはなくとても充実した内容です。参加者数を増加
することが課題です。

訪問先の皆さんが何を求め、何を不安に思っているのか、自分
では分かったつもりでも違うことが多々あることでしょう。気づき、つ
なぎ、見守ること、地区民児協、自治会町内会で情報を共有し活動
に反映できるよう、これからも取組み
を続けていきたいと思ひます。

(堀部 孝治)



◆地域のミニ講座のお知らせ

【磯子地区】

この三年間は、長く続くコロナ禍で制限されていた活動が、漸く
再開し始めた期間でした。

私の担当地区のマンションも、みなとみらい花火大会に合わせた
「納涼祭」が昨年から再開され、老若男女 大勢の皆さんが、模擬店
やビンゴ大会をはじける笑顔で楽しむ姿が見られました。

これまで、お年寄りの集い「月曜サロン」等のコミュニティを通じ
て培われた連帯感や、人と人との見守りの関係が少しずつ根付いて
いることも再認識し、民生委員の仕事は、皆さんの生活の中の、ほ
んの一部をお手伝いさせて頂くことだと実感しました。

私は今期で退任します。難しい事や困った事もありましたが、それ
以上に貴重で心豊かな経験をさせて頂きました。

これまで支え励まして下さった皆様に心からお礼申し上げます。

(高橋 恵子)

【屏風ヶ浦第二地区】

2019年12月に委嘱され、現在二期目になります。

定期的に訪問活動を行う中で地域のことや生活上の困りごとの
相談を受けることがあります。

相談ごとを解決できたときや、ケアプラザなどの関係機関への橋
渡し役としてうまく機能できたときにいただける「ありがとう、あな
たに相談してよかった」という言葉と笑顔が私の活動の原動力に
なっています。

また、同じ地域内の民生委員同士の横の連携も大切にしながら
「地域社会に貢献し、安心して暮らせる地域づくりの一助」になれる
よう活動していきたいと考えています。



これからも「気兼ねなく相談できる
人」、「気さくに話せる人」をモットーに
訪問活動を続けていこうと思ひます。

(白石 喜明)

◆定例会は和やかな雰囲気

【洋光台地区】

民生委員として委嘱され、高齢者の見守り等の活動を始めて6年
が経ちます。この間、見守り活動を通じて多くの皆さんと深い信頼
関係を築くことができました。

また、一人ひとりと心を通わせることで、地域の皆さんとの絆が
さらに深まり、関係機関の人とのつながりも強くなったことにと
ても感謝しています。

また、見守り活動を通じて自分自身の成長を感じることができ
ました。

私は合気道を指導しているのですが、弟子に指導したつもりが、
その何倍も逆に教えられたことがたくさんありました。このような
謙虚な気持ちを常にもって、支え合う喜びを実感し、これからも
地域の力になれるよう努めてまいりたいと思ひます。

(戸田 満)

「赤い羽根共同募金」の街頭活動を行いました

磯子区内では、10月2日に「赤い羽根共同募金」の街頭活動を実施しましたが、杉田地区民児協はJR新杉田駅改札前・京急杉田駅プララ入口にて行いました。

今年はいつまでも残暑が厳しかったですが、当日は天気もまずまずで過ごしやすくなり、2ヶ所合わせて約20名が声を出し、終始和やかに活動は行われました。

お忙しいにもかかわらず通りかかる多くの方々がわざわざ足を止めてくださり、募金のしるしとして赤い羽根を受け取っていただきました。

また終了後に皆さまからの温かいご支援を、磯子区社会福祉協議会に届けました。

一年に一度のこの取り組みは地域の皆さまと直接触れ合える貴重な機会です、私たちにとって大切な行事となっています。

今後とも思いやりの輪を広げていけるよう、民生委員一丸となって取り組んでまいります。

(杉田地区 御苑 由枝)



民児協一泊研修に参加して

9月7～8日、総勢66名が参加して恒例の一泊研修を実施しました。

往復の車中では人権についての動画を視聴しました。1本目はいわゆる「8050問題」を通じたひきこもり支援を扱ったもので、周囲の辛抱強い努力と理解が必要ということを知りました。2本目は、無意識の固定観念や偏見がテーマで、何気なくかけた一言が相手を深く傷つけたりすることがあるという話で、言葉の重要性と難しさを再認識しました。

研修のメインは静岡県沼津市にある「あしたか太陽の丘」の視察です。この施設は広大な敷地の中で、障害の程度に応じた自立訓練・就労移行支援・施設入所支援等様々なサービスを提供し、施設利用者の社会参加と自立に向けた支援を行っている施設です。

役所や企業から委託を受けて製品を納品する等、賃金を得ている方も多いとのことでした。

作業の様子も見学しました。皆さんが真剣に作業されている姿に刺激をもらいました。

移動中には、箱根の恩賜公園で芦ノ湖を眺めながら散策をし、十国峠ではケーブルカーで頂上から360度のパノラマを満喫しました。

また、参加者同士の交流を通じてさらに結束が強まるのも感じ、とても有意義な研修となりました。

(上笹下地区 北見 一彦)



◆施設は自然に囲まれた敷地内にあります。



◆十国峠での集合写真

ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業について

横浜市の「ひとり暮らし高齢者等『地域で見守り』」推進事業では、80歳以上の方を対象とした訪問活動を行っています。

一方、民生委員の通常の活動では、年齢に関わらず見守りの必要な方への訪問等を行っています。見守りを希望される方は、右の担当までご連絡ください。福祉保健課運営企画係 750-2411



編集後記

あつという間の3年間。今後も民生委員活動の情報を微力ながら伝えていきたいと思ひます。

【屏風ヶ浦第一地区 村上 千鳥】

令和4年12月に民生委員となり、右も左もわからないまま広報委員へ推薦され、民児協いそご47号よりこの52号まで関わらせていただきました。やってみればあつという間の3年でした。読者の皆さま、民児協いそごをこれからもよろしくお願ひいたします。

【屏風ヶ浦第二地区 大山 亮一】

広報委員会名簿

- 根 岸 地 区 長田 みどり
- 滝 頭 地 区 堀部 孝治
- 岡 村 地 区 田辺 美代子
- 磯 子 地 区 柳澤 浩子
- 汐見台地区 高木 美枝子
- 顧 問：屋代 昭治 溝口 早苗 内藤 満
- 屏風ヶ浦 第一地区 村上 千鳥
- 屏風ヶ浦 第二地区 大山 亮一
- 杉 田 地 区 中島 裕見子
- 上笹下地区 北見 一彦
- 洋光台地区 小川 恵美

| 市民講演会 |

入場無料・申込不要

脳を守る

内科と外科の
アプローチ

～ 脳卒中と認知症 ～

南公会堂
(南区役所)

定員：500人

12.13
(土)

10:00～12:00
(開場：9:30)



横浜市立脳卒中神経脊椎センター
地域連携総合相談室 045-753-2500(代表)

| 演 題 |

第1部

10:00

10 : 55

第2部

11 : 05

12 : 00

「脳卒中のおはなし

～予防と早期治療があなたを救う～」

脳神経内科

担当部長

山本 良央



「手術で改善できる
認知症」
副院長

副病院長

脳神経外科部長

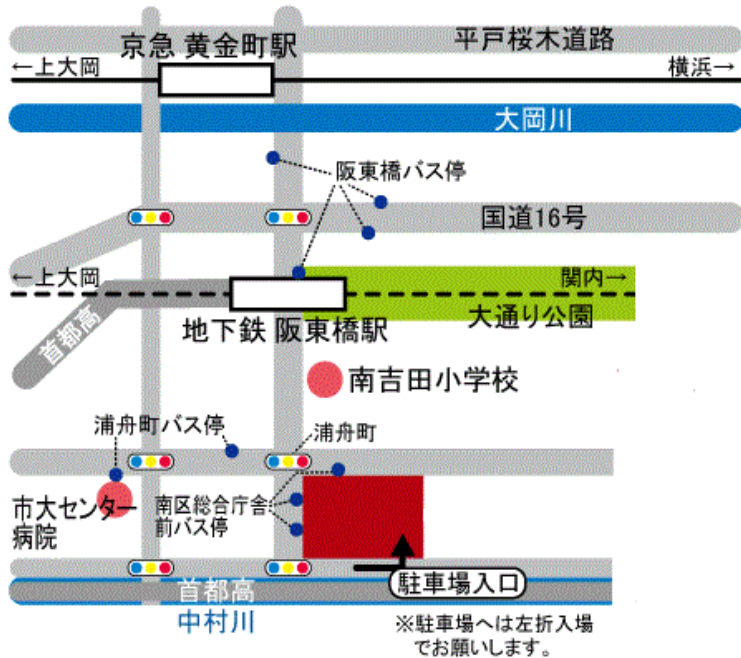
大塩 恒太郎



アクセス

南公会堂

(横浜市南区浦舟町2-33)



バスでお越しの方

南区総合庁舎前

徒歩
すぐ

浦舟町

徒歩
2分

阪東橋

徒步
8分



電車でお越しの方

市営地下鉄ブルーライン
阪東橋駅

徒步
8分

京浜急行電鉄
黄金町駅

徒步
14分

“お互いに 一声かけて見守りを!”

発行：横浜市消費生活総合センター

点検だけのつもりが高額請求に? 分電盤などの「点検商法」に注意!

「分電盤の無料点検をする」と突然来訪した事業者に、点検後「漏電して火事になるかも」と言われ、不安になり20万円の工事を契約してしまった。高額なので解約したい。

(相談者：80歳代女性)

分電盤や給湯器などの点検と称して電話や訪問をして「すぐに交換しないと危険」などと言って、不安をあおり契約させる点検商法の相談が増加しています。

「無料」や「定期」の点検と言われても、その場ですぐに承諾せず家族などに相談し、慎重に判断しましょう。

⚠️トラブル防止のポイント

- ✓ 突然訪問してきた点検は、インター越しに断る!
- ✓ 不安をあおられても、その場で契約しない!
- ✓ 断っても帰らない場合は警察に通報!



～消費生活教室のお知らせ～

【問合せ先】「消費生活教室」担当電話 045-845-5640

令和7年12月5日(金) 14:00～16:00

相続を「争族」にしないために〈予約制〉

神奈川区役所大会議室

令和7年12月12日(金) 13:30～15:30

インターネット被害にあわないために

泉区役所4ABC会議室



横浜市消費生活総合センター

検索

相談事例など暮らしに役立つ情報満載!

消費生活相談電話 045-845-6666

〔平日 9:00～18:00
土日 9:00～16:45〕